

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

2

Feb 2019
Vol.285



【ときめき人】

U-15軟式野球アジア選手権大会
東北選抜チームメンバー

【特集】

来訪神が舞い降りる冬

【ズームアップ】

千葉 良樹さん



ユネスコ無形文化遺産登録

来訪神仮面・仮装の神々

「米川の水かぶり」

しめ縄を身にまとい
「ホー、ホー」と奇声を発す
る男たち―

その男たちは来訪神と
なって火難除けを願いな
がら、家々に水を掛ける。
先人の思いと信仰を脈々
と継承し、800年以上語
り継がれてきた歴史と伝
統を誇る「米川の水かぶ
り」がユネスコ無形文化遺
産に登録された。

【特集】

来訪神が 舞い降りる冬



「特集」 来訪神が舞い降りる冬

地域の伝統が世界の宝に――

地域の伝統行事が世界に認められた日

日本時間の11月29日午後4時42分、その瞬間はついに訪れた。

ユネスコ(国連教育科学文化機関)政府間委員会による無形文化遺産の審査が11月29日、インド洋の島国モーリシャスで開かれた。委員会では、審査員から異議がでることなく、米川の水かぶりを含む8県10行事で構成する「来訪神仮面・仮装の神々」を無形文化遺産に登録することが決定。モニターの中継で登録決定が表示された瞬間、市役所に集まった米川の水かぶり保存会の会員や関係者から一斉に歓喜の声が上がった。

国内の伝統行事を結集

2011年に「男鹿のナマハゲ」が無形文化遺産への登録を目指したところ、09年に既に登録されていた鹿児島県の「甕島のトシドン」との類似性を指摘され、登録には至らなかった。そこで文化庁は、国指定重要無形民俗文化財に認定され、異形の姿をした者が「来訪神」として集落の家々を訪れ、人々を戒めたり幸福をもたらしたりする10行事をグループ化。「来訪神仮面・仮装の神々」として登録を目指した。登録に向け、14年10月に「来



ドリ市



能登のアマメハギ
(石川県輪島市・能登町)



遊佐の小正月行事
(山形県遊佐町)



男鹿のナマハゲ
(秋田県男鹿市)



吉浜のスネカ
(岩手県大船渡市)

日本各地の来訪神行事



1登録が決まった瞬間、関係者らは歓喜に沸いた2地区住民総出で準備や運営に当たる3女性たちは豚汁を無料で配り来場者をもてなす4参加者は肩と腰にしめ縄を巻き、頭には工夫を凝らした「アタマ」と「ワッカ」を被り、足にわらじを履く5顔に火の神様の印である、かまどのすずを塗り来訪神に化身する6小学校高学年の男児も参加7水かぶり宿を出発し、法輪山大慈寺に向かう8大慈寺境内にある秋葉山大権現様に火伏せを祈願9「ホー、ホー」と奇声を発しながら家々に水を掛けて火伏せをする

～動画が閲覧できます～
 ①専用アプリ「AReader」をダウンロードします
 ②アプリを起動し、上記のARマーカ―を写すと動画が流れます



10身に着けた装束からわらを抜き取り、火伏せのお守りにする11火の神様の仮の姿といわれる「火勇」と、その相方「おかめ」が家々を訪れて福をもたらす

800年以上語り継がれてきた伝統行事
 水かぶりは、東和町米川の五日町地区で受け継がれてきた火伏せの行事。米川の水かぶり保存会の会長である菅原淳一さんの家が代々継承してきた。参加できるのは、五日町地区に縁がある小学校高学年以上の男性のみ。毎年2月の初午の日に開催されている。菅原さんの家は、神様が宿る場所であるとされ「水かぶり宿」と呼ばれている。水かぶり宿の口伝では、江戸時代中期には既に水かぶりが行われていたと伝えられてきた。一説では、米川地区にあった諏訪森大慈寺の修行僧の行が起源ともいわれており、800年以上の問語り継がれ、伝承されてきた伝統行事である。

訪神行事保存・振興全国協議会」を設立。全国の各地域が一つにまとまり、連携して取り組んだことが登録につながった。
 ユネスコ政府間委員会では「地域の歴史、自然、社会的背景を尊重するとともに、地域の伝統に対する敬意を増進させることで、子どもの教育にも重要な役割を果たしている」と評価。地域の伝統行事を保護し、伝承に取り組んでいる各保存会などの活動も認められた。



宮古島のパーントゥ (沖縄県宮古島市)



悪石島のボゼ (鹿児島県十島村)



薩摩硫黄島のメンドン (鹿児島県三島村)



甌島のトシドン (鹿児島県薩摩川内市)



見島のカセ (佐賀県佐賀)

受け継いだ神事 その伝統を守り抜く



米川の水かぶり保存会
会長 菅原 淳一^{じゅんいち}さん(62)

地域の宝を大切に 一歩ずつ着実に後世へ――

地域の小さな行事が世界の宝として認められ、うれしく思っています。

人は火を扱うことによって、文明を発達させてきました。火伏せは、火が恩恵をもたらす災いにならないように、神様の姿を借りて祈願する行事です。また、厄払いや成人儀礼などの意味合いもあり、地区住民の団結を強める役割も果たしています。

保存会は、1991年に県の文化財指定を受ける際に設立しましたが、当時会長を務めていた私の父親は「知名度が上がれば、注目されることで地域の伝統行事が崩れていく」と心配し

ていました。間違った説が流れることもあるので、正統な伝統を継承していくために、語り継いできた行事の由来や内容をまとめ、インターネットを活用して紹介しています。

水かぶりは観光イベントではなく、地域で古くから大切に伝承してきた神事です。ユネスコ無形文化遺産への登録は、とても名誉なことですが、私たちはこれからも変わることはありません。地域の宝を大切に、後継者を育てて一歩ずつ着実に継承していきたいと考えています。そして、多くの人に知ってもらい、地域の活性化につなげていきたいです。

Interview

伝統を受け継いで
いけるようにしたい



千葉 滉太^{こうた}くん(米川小6年)
(東和町米川2区)

自分の地域の行事が登録されたことは、本当にすごいことで、うれしく思っています。

僕は4年生のときから参加しています。お父さんが参加しているのを見て、僕も早く参加したいと思っていました。この伝統を受け継いでいけるように、これからも毎年参加していきたいです。

伝統を受け継ぐ 次世代の子どもたち

これからも地域の
ために
できることを



武田 小町^{こまち}さん(東和中3年)
(東和町米川2区)

登録されることで、たくさんの方が来てくれるようになって、地域が活性化してほしいと思っています。

水かぶりのときに女性は来場者に豚汁を配っています。私も親から勧められて参加するようになりました。これからも地域のために、自分にできることをしていきたいです。

伝統と誇りを胸に

ユネスコ無形文化遺産に登録された「米川の水かぶり」。本当に大切なことは、先人から受け継いだ伝統をこれからも傳承し続けていくこと。

参加できるのは五日町地区に縁のある男性だけだが、私たち市民が登米市の宝として見つめ直し、これからも大切にしていかねければならない。

市民一人一人がこの歴史と伝統に誇りを持ち、神事の意味と意義を伝え続けることが、後世に傳承する大きな力となり、来訪神は次の冬もまた舞い降りる―。

— 2019年米川の水かぶり —

日時：2月2日(土)9:30～

場所：法輪山大慈寺山門広場

閩東和総合支所市民課(地域振興係)

☎0220(53)4111

はっとフェスで舌鼓

個性豊かなはっかが集結

「第15回日本一はっとフェスティバル」(同実行委員会主催)は12月2日、迫中江中央公園で開かれ、過去最多の約3万人が訪れました。

市内外から自慢のはっを提供する34店舗が出店。来場者らは、体が温まる個性豊かなはっくに舌鼓を打ちました。購入者の割りばし投票で決まる「はっと大賞」には、伊豆沼農産の「赤豚カレーはっ」が選ばれ、3度目の頂点に輝きました。二階堂麻美さん=気仙沼市=は「人が多くてびっくりしました。2歳の子どもも牛すじはっをおいしそうに食べていたので、来てよかったです」と話していました。



会場は、定番のものや一風変わった味など、さまざまなはっを笑顔で食べる来場者であふれていました。

個性を認め共に働く

障がい者の就労を考える

「『共にはたらく!』～発達障害のある方の就労～」(障害者就業・生活支援センター「ゆい」主催)は12月3日、迫公民館で開かれ、地域住民や関係事業者など約40人が参加し、就労支援について理解を深めました。

講演では、宮城障害者職業センタージョブコーチの水落清次さんが、発達障がいの特性や事例などを紹介。「職場や日常生活で、生きにくさがあることを理解し、個人の特性に合わせた支援が必要」と述べました。シンポジウムでは、障がい者雇用に取り組んでいる事業者と従業員が、勤務状況や体験談などを発表。参加者は、就労支援で大切なことを再確認していました。



店舗で接客をしている従業員が体験談を発表。「お客さまにありがとうと言われると、とてもうれしい」と笑顔を見せました。

登米無双契機に交流

堺市の小学校で訪問授業

「大阪府堺市立金岡南小学校への訪問授業」は12月4日、同小学校(藤井広美校長、児童1079人)で開かれ、市企画部企画政策課の職員が4年生186人の児童に、本市のシティプロモーションの取り組みや東日本大震災時の状況などを紹介しました。

訪問授業は、9月に同校4年生が本市のPR動画「登米無双」を社会科学習の題材にし、感想や震災復興への応援メッセージを本市に送ったことがきっかけで開催。黒川虎之助くん=堺市=は「登米無双や登米市のことがさらに好きになりました。これからの防災の勉強に役立てたいです」と目を輝かせていました。



東日本大震災の状況を真剣に聴く児童たち。震災のときに大変だったことや準備しておくものなどについて質問が出ました。

県北道路の完成喜ぶ

開通記念しウオーキング

「みやぎ県北高速幹線道路開通記念ウオーキング大会」は12月8日に開かれ、中田工区の完成を祝い、25日の開通を前に約300人がウオーキングしました。

東北道と三陸道をつなぐ県北道路の中田工区は、中田町石森の佐沼ICから三陸道登米IC近くの県道までの4.7キロ。参加者は佐沼ICから中田町宝江の中田ICまで往復3.4キロをウオーキングし、終了後には通行記念証が手渡されたほか、はっと汗も振る舞われました。参加した小野寺恵美子さん＝中田町本町畑中＝は「工事しているのを見ていたので参加しました。石巻市に行く際には便利になりますね」と目を細めていました。



約300人の参加者が一斉にスタート。寒さの中にも温もりがある日差しの下、景色を楽しみながらウオーキングしていました。

地域の活性化に期待

東北工大と連携協力協定

「登米市と東北工業大学の連携・協力に関する協定締結式」は12月13日、とよま観光物産センター遠山之里で開かれ、市と東北工業大学（今野弘学長）が連携協定を締結しました。

協定には、観光資源を活用した地域活性化、歴史的建造物の調査や景観・街並み保全、新しい産業の育成などが盛り込まれ、同大の教員や学生らが市内で調査研究に取り組みます。熊谷盛廣市長は「地域の企業などと、さまざまな共同研究や産学官連携を推進し、学生の学びと活動を通して、地域の課題解決や活性化につなげたい」と期待を込めました。



協定を結び、熊谷市長と固い握手を交わした今野学長（左）は、「お互いの資源を活用して、活性化につなげたい」と語りました。

火災ない明るい年に

年末年始の防火広報活動

年末年始消防特別警戒期間中の防火広報活動は12月23日、イオンタウン佐沼で行われ、熊谷盛廣市長や消防関係者ら約20人が防火意識の向上を呼び掛けました。

火を取り扱うことが多い年末年始は、ちょっとした不注意で、火災発生の危険性が高まる時期。参加した消防団、婦人防火クラブや佐沼中学校少年消防クラブなどが「年末年始消防特別警戒中です。火の用心をお願いします」と声掛けをしました。買い物に訪れた浅野静花さん＝登米町中町＝は「揚げ物などの料理の際は、火の消し忘れがないように、コンロのそばから離れないようにしたい」と防火の大切さを再認識していました。



消防関係者や佐沼中学校少年消防クラブの生徒が、注意喚起のリーフレットや啓発グッズなどを配り、火の用心を呼び掛けました。

所得の申告相談が始まります

平成31年1月1日現在、市内に住所があり、次に該当する人が対象となります。

申告が必要な人

平成30年中に所得があり①勤務先から源泉徴収票を交付されていない②勤務先で給与の年末調整をしなかった③給与所得のほかに、農業や営業などの各種事業所得、不動産所得、配当所得、雑所得などの所得があった

※地域によって申告相談日が異なります。申告日程や申告相談時に必要なものは、各世帯に配布されている「所得の申告相談について(ご案内)」で確認してください

※税務署(青色申告者、会計事務所に依頼する人を含む)や国税電子申告・納税システム(e-Tax)で申告する場合は、市役所での申告は必要ありません

附表提出のみの申告

次のいずれかに該当する場合は、申告書附表を提出することで申告したことになります。①収入がまったく無かった(他市町村にいる家族の扶養に

なっているなど)②収入が障害者年金、遺族年金、失業給付などの非課税所得だけ

※申告書附表は「所得の申告相談について(ご案内)」に添付しています。必要な項目を記入し、各申告会場、または各総合支所市民課に3月15日(金)まで提出してください

日曜日の申告相談

申告期間中、各申告会場で日曜日(1日だけ)の申告相談を実施します。受付時間は、各会場とも午前が8時45分から11時まで、午後は1時15分から3時30分までです。

日曜日の申告相談の日程は、申告会場ごとに異なりますので「所得の申告相談について(ご案内)」で確認してください。

事業所得について

事業所得など(営業所得・農業所得・不動産所得など)がある人は、帳簿などの記帳・保存が義務化されています。収支内訳書を作成し、申告の際に持参ください。

税務署で申告をお願いします

次のいずれかに該当する場合は、税務署で申告をお願いします。①青色申告をする②過年分(平成29年分以前)の申告をする③収用以外で土地、建物など不動産を売却した④株式や先物取引所得がある⑤繰越損失の申告をする⑥住宅借入金等特別控除の適用を受ける

⑦相続税法対象年金の申告をする⑧子、上場株の申告をする⑨初めて営業、不動産の申告をする

また、死亡しても確定申告が必要な場合は、税務署にご案内することになりますので、ご了承ください。

ご不明な点は、事前に総務部税務課にご相談ください。

【問い合わせ】総務部税務課(市民税係) 02220(22)2163

税務署からのお知らせ 申告書作成会場の開設について

【開設場所】佐沼税務署 1階

【開設期間】平成31年2月18日(月)～3月15日(金)

※開設期間前は申告書作成会場を設置していません。少ない職員数での対応となり、長時間お待ちいただく場合がありますので、会場開設期間中にお越しください。

【相談受付時間】午前9時～午後4時

【開設時間】午前9時～午後5時

※土・日曜は開設していません。申告書作成会場は大変混雑しますので、開設時間内に申告書を作成できるよう、早めにお越しください。混雑状況によっては、早めに相談受付を終了する場合がありますのでご了承願います。申告書や申請書などにはマイナンバーの記載が必要です。

【問い合わせ】佐沼税務署 ☎0220(22)2501

「確定申告書作成コーナー」で簡単に申告書の作成ができます

所得税や贈与税の申告は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、e-Tax(電子申告)で送信または印刷して提出できます。

確定申告期間中なら24時間、土・日曜、祝日も申告書提出が可能。また、税制改正に対応した自動計算機能で、計算誤りのない申告書を作成できます。



【HP】 <http://www.e-tax.nta.go.jp/>

Information
02

障がい者の社会参加を促進
自動車燃料費・タクシー利用費を助成

障がい者の社会参加を促進するため、障がい者の使用する自動車の燃料費とタクシー利用料金の一部を助成します。

障害者自動車燃料費助成事業

【対象者】世帯全員の住民税が非課税で、次の①～③のいずれかに該当する人
①身体障害者手帳1・2級、内部3級療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級、18歳未満で身体障害者手帳1・2級、内部3級のうち障がい者のために運転する
②身体障害者手帳下肢3級で、自動車を所有し運転する
③療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級、18歳未満で身体障害者手帳1・2級、内部3級のうち障がい者のために運転する
同居者がいる

※福祉タクシー利用助成事業や透析患者通院費助成事業を利用している人、社会福祉施設入所者、申請時に継続して3カ月以上入院している人、生活保護受給者は対象外です

【対象車両】普通自動車、小型自動車、軽自動車のうち4輪以上のもの
※携行缶など、対象車両以外の給油は出来ません

【利用券の使い方】ガソリンスタンドで給油の際に、利用券(1枚千円分)を月2枚(年間最大24枚)まで利用できます

【交付手続き】3月1日(金)から、各総合支所市民課(市民係)で受け付け交付します

【持参するもの】①障害者手帳②運転免許証③車検証④印鑑

福祉タクシー利用助成事業

【対象者】本人の住民税が非課税で次の①～③のいずれかに該当する人
①身体障害者手帳1・3級で、在宅酸素濃縮器か車いすを常時利用している
②療育手帳A
③精神障害者保健福祉手帳1・2級

※障害者自動車燃料費助成事業または透析患者通院費助成事業を利用している人は対象外です

【利用券の使い方】タクシーに

乗るごとに1枚、1カ月に4枚まで利用できます(1年間で最大48枚)
※利用券を使うことで、小型タクシーの基本料金と同額になります

【交付手続き】3月1日(金)から、各総合支所市民課(市民係)で受け付け交付します

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑

※各事業とも、平成30年1月1日以降に登米市に転入した人は、平成30年1月1日現在の住所地から、住民税の課税(非課税)証明書を、申請の際に提出してください

【問い合わせ】
▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552
☎0220(58)2375
▼各総合支所市民課(市民係)

【問い合わせ】

▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552
☎0220(58)2375
▼各総合支所市民課(市民係)



Information
03

ニワトリなどの飼養羽数を調査します

鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生した場合、被害を最小限にするために、飼養羽数を把握し「早期の発見・通報」「迅速・的確な初動」が必要です。ニワトリなどを飼っている人は、飼養羽数を確認の上ご連絡ください。

【対象者】次の種類の鳥を1羽でも飼っている人(ペットとして飼っている人も対象です)ニワトリ、アヒル、ウズラ、キジ、ホロホロチヨウ、シチメンチヨウ、ダチヨウ

【報告期限】2月15日(金)まで
※牛や豚、100羽以上のニワトリ飼育者、昨年ニワトリの飼養羽数の報告をしている人には別途連絡します

【連絡先】
▼産業経済部農産園芸畜産課(畜産振興係)
☎0220(34)2713
▼県東部家畜保健衛生所(防疫班)
☎0220(22)2395

【問い合わせ】

☎0220(52)2070

【問い合わせ】



法務大臣から
人権擁護委員に委嘱

及川さよ子さん(中田町・再任)、佐々木恵子さん(南方町・再任)、瀬戸栄典さん(中田町・新任)、佐々木裕見子さん(豊里町・新任)、堀田耕平さん(津山町・新任)が1月1日付で、人権擁護委員の委嘱を受けました。

人権擁護委員は、私たちのまちの身近な相談パートナーです。「これは人権問題ではないか」「法律が分からないので困っている」ときは、一人で悩まずご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られますのでご安心ください。

【問い合わせ】
仙台法務局登米支局(総務係)
☎0220(52)2070

Information 04

Jアラートの緊急情報を即時に
情報伝達試験を実施

全国瞬時警報システム(Jアラート)国から配信される情報伝達システム)から送られてくる武力攻撃などの緊急情報を、防災行政無線などで確実に皆さんに伝えるため、情報伝達試験を実施します。

【日時】2月20日(水)午前11時ごろ
【問い合わせ】総務部防災課(防災危機対策係)
☎0220(22)2130

情報伝達手段	放送内容(訓練)
①防災行政無線	市内に設置している全ての防災行政無線から、一斉に次のように放送します。 【放送内容】(上りチャイム音)→「これは、Jアラートのテストです」×3回→「こちらは、防災登米市広報です」→(下りチャイム音)
②コミュニティFM放送※	コミュニティFM「はっとおエフエム」で、次の内容を放送します。 【放送内容】(無音1秒程度)→「こちらは、登米市役所です。緊急放送をお知らせします。発表日時2019年2月20日〇時〇分〇秒、即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」
③登米市メール配信サービス	登米市メール配信サービスに登録している人のパソコンや携帯電話に、次の内容のメールを送信します。 【送信内容】件名:即時音声合成メッセージ発表/本文:「発表日時2019年2月20日〇時〇分〇秒、即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」

※緊急告知ラジオでも、同様の内容が放送されます。緊急情報のテストのため、音量調整つまみの設定にかかわらず最大音量で放送されます(放送中は音量調整ができません)。

Information 05

あなたの声を市政に
市政モニターを募集

市は、市政に市民の意見や要望を反映させ、住みよいまちづくりやサービスの向上を目指すため、市政モニターを募集します。

【定数・任期】20人以内・1年間
【資格】①20歳以上で、市内に1年以上住んでいる②地方公共団体の職員でない③モニ

ターの職務を積極的に履行できる

【内容】①市政に対し、建設的な意見や要望などを随時提出②モニター会議(年3回程度)への出席③市政についてのアンケート調査などへの回答④市長から出席の要請がある会議などへの出席
【応募方法】①住所②氏名③生

年月日(年齢)④電話番号を任意の様式に記入し、市役所迫庁舎(2階)の総務部市長公室(広報広聴係)まで持参するか、電子メール、郵送のいずれかで申し込みください

【応募締切】2月15日(金)まで(当日消印有効)

【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎0220(22)2090
✉koho@city.tome.niyagi.jp

Information 06

市内4団体が
宝くじ助成で備品を整備

コミュニティ協議会などの4団体が「平成30年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)」で、備品などを整備しました。

この事業は、自治総合センターが宝くじ受託収入を財源に、コミュニティ組織などの健全な発展と社会福祉の向上を目的として実施しています。購入した備品などは次の通りです。



実施団体名	購入備品
五日町町内会自主防災互助会(東和町)	防災保管庫、移動式救助工具セット、折畳リヤカー、マンホールトイレ、エンジンチェーンソー、簡易アルミベッド、ヘルメット、誘導ベスト、ヘルメット収納ボックス、LED小型投光器
葛籠淵地区コミュニティ推進協議会(登米町)	神楽衣装、スピーカーなど
南大畑行政区(南方町)	テント、ワイヤレスマイクなど
迫友愛団地自治会(迫町)	コミュニティセンターなど

Information
07

自動販売機設置者を募集

都市公園に設置する自動販売機の設置者を募集します。希望する場合は、次の方法により申し込みください。

※自動販売機の設置にかかる電気料は、設置者負担

【応募方法】必要書類(仕様書、申込書など)を建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)で受け取るか、市公式ホームページからダウンロードし、募集内容を確認の上、参加申込書類を提出してください

※公募設置希望者が複数の場合は、抽選で設置者を決定します

【募集施設】中江中央公園、萩洗公園 各1台ずつ

【設置料金】月額1万円

【募集期間】1月21日(月)～2月15日(金)



※郵送不可

【提出先 問い合わせ】建設部 住宅都市整備課(都市整備係)

☎0220(34)2316

選定方法	施設	台数	設置期間	種類
公募抽選	中江中央公園	1	平成31年4月1日～平成33年3月31日(2年間)	飲料水(酒類・ビン類を除く)の自動販売機(災害救援対応型)
	萩洗公園	1		

Information
08

すてきな出会いを探しに 市内で婚活イベントを開催

4市町合同婚活イベント

登米市、栗原市、一関市、平泉町の4市町連携による合同婚活事業出会いイベントを開催します。男女が楽しく交流できる体験型イベントもありますので、出会いがないと感じている人や婚活に関心がある人は、ぜひご参加ください。

【日時】3月10日(日)午前11時～午後4時30分(受け付け 午前10時30分)

【場所】伊豆沼農産(迫町新田字前沼149-7)

【定員】20～30代の独身の男女各30人

【男性申込条件】①登米市、栗原市、一関市、平泉町に在住している人 ②2月24日(日)の事前セミナーに出席できる人

※女性の申込条件はありません

【参加費】男性 5千円、女性 3千円

【申込方法】参加希望者は、必要事項を記入した申込書を2月12日(火)までメールまたはファクシミリで提出願います。

専用フォームからでも申し込みできます。参加が確定した人には、2月18日(月)までに連絡します



参加希望者は専用フォームを読み込んでください

【申し込み・問い合わせ】グラフィック・トイ

☎022(398)4353 (申込受付時間 平日午前11時～午後5時)

☎022(797)4884

✉homecon@gmail.com



婚活2019 登米産食材おいしい!!を発見

【開催日】3月3日(日)

●自分磨きセミナー「必ず役立つコミュニケーションマナー&テーブルマナー」

【時間】午前10時～午後1時(受け付け 午前9時30分)

●出会いイベント「ひとあし早く春よ恋」

【内容】▼1対1コミュニケーションタイム(午後1時～2時)▼フリータイム(午後2時～3時30分)

【参加費】男性 5千円、女性 2千円

【人数】男女各15人

【対象者】25～49歳までの独身男女(セミナー参加必須)

【申込期限】2月20日(水)午後6時

【問い合わせ】NPO法人ハピふるネット(千葉伊藤)

☎070(5474)4683

※申込者多数の場合は、市内在住者または勤務者を優先します。ただし、女性はその限りではありません

※出会いイベントは、独身の皆さんに出会いの場を提供するものであり、個別に交際、結婚相手を紹介するものではありません

登米市の公共施設

⑥登米市の公共施設を考える会でのご意見

～市民の皆さんと未来の公共施設を一緒に考えるため、公共施設の再編についてシリーズで紹介しています～

将来を担う子どもたちへ、より良いかたちで登米市を引き継いでいくため、平成30年10月に学識経験者や市民団体の代表、公募市民、行政との合同で「公共施設を考える会」を設置し、公共施設の在り方を検討しています。考える会での主な意見について、次のとおり紹介します。

●公共施設の利活用について

- ・建物の施設管理よりも、その建物をどう運営するかが最終的には重要である。
- ・建物の維持には経費がかかるので、民間と協力しながら稼ぐことも積極的に考えていかなければならない。

●運営方法について

- ・行政が民間の立場になってやっていかないと経営感覚が必要である。
- ・長く施設を運営していける手法や人が集まるような施設などを民間に学び、どのように取り入れていくかが、公共施設整備の要点である。

●民間活力について

- ・民間の活力をどう使うか、民間の事業者とどう協力するかが重要であり、除却と判断した施設であっても、民間では十分に生かせるというものもある。
- ・民間が参画する意欲を高めるチャンスを作ったら

どうか。

●まちづくりについて

- ・今後の市の方向性、20、30年後どういうまちにしたのか、そういった視点に基づいて考えていかなければならない。
- ・地域の強みや資源を生かした施設の方向性を期待したい。おしゃれで明るい場所が、もっと増えると良いと思う。

●地域活性化について

- ・民間事業者が、公共施設を利用してビジネスを展開すれば、人が訪れて地域の活性化につながる。

●キーワード

- ・キーワードは子供ではないか。未来を担う子どもたちに対してどのくらい投資するか。
- ・多種多様な人たちが機能的に暮らしていける社会をつくる中で、女性の視点も重要になってくる。
- ・子育てに関する施設を再編や新設し、充実させないと、少子化・人口減少の中で、移住者もなく、出産する人も少なくなっていく。

●今後について

- ・考える会で出た意見は施設ごとに方向性を検討し、その内容について、1月30日に開催する「公共施設を考える会」でさらに意見を頂きます。



【問い合わせ】

総務部総務課(財産係)
☎0220(22)2091

※次号は公共施設マネジメントに関する市民説明会の開催についてお知らせします



「第57回全国俳句大会」(俳人協会主催)は9月11日、東京都の有楽町朝日ホールで開かれ、藤野尚之さん(迫町光ヶ丘東)が秀逸賞を受賞しました。藤野さんは、53、54回大会に続き3度目の受賞となりました。

大会を主催する俳人協会は、国内に3つある大きな団体の一つ。今大会は1万3360の投句がありました。

【受賞作】
「福藁を 踏みて仔牛の はずみけり」

受賞作は、5年に1度、和牛の日本一を決める「第11回全国和牛能力共進会宮城大会」で、第2区に出品した小野寺正人(まさと)菱の倉(くら)さんが日本一に当たる優等賞1席を獲得したことに感銘し、お祝いの気持ちを込めて、正月の子牛の様子を詠んだ句です。藤野さんは「おめでたい出来事を祝う渾身の一句でした。受賞し、大変うれいす」と笑顔で話していました。

第57回全国俳句大会 「秀逸賞」受賞

健康

2月は全国生活習慣病 予防月間です

「全国生活習慣病予防月間」の今年のテーマは「少酒」。お酒の飲み過ぎは、高血圧、糖尿病、心疾患、脳卒中などの生活習慣病の要因になります。

市内の飲酒状況は、成人男性の半数が「毎日飲酒する」と回答しており、県内35市町村中2番目に多い割合です。お酒は適量にし、週2日以上休肝日を作りましょう。

【1日の適量】ビールⅡ中ビン1本(500ミリリットル)、日本酒Ⅱ1合、ウイスキーⅡダブル1杯、缶酎ハイⅡ1缶(350ミリリットル)、焼酎Ⅱ0.6合、ワインⅡグラス2杯

※女性、高齢者やお酒の弱い人は、半分の量が目安になります。高齢者は、体力の衰えと共にアルコール分解機能が低下します。女性は、男性に比べ

肝臓が小さいことや女性ホルモンがアルコールの分解を抑える働きがあります。

【問い合わせ】市民生活健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

ノロウイルスによる 食中毒に注意

冬季は、ノロウイルスによる食中毒が増える季節です。食中毒を予防するためには、手をよく洗い、食品の洗浄・加熱や調理器具の洗浄・消毒の徹底が重要です。

登米保健所では、食品に関わる従事者などを対象に、職員が講師になり、食中毒予防の「アクティブ出前講座」を開催しています。参加は無料です。ぜひご利用ください。

【問い合わせ】登米保健所(食品薬事班)

☎0220(22)6120

2月の献血日程

①2日(土)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

②17日(日)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

市民生活健康推進課
(健康推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防

仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎022(718)4343

いろいろなことに、悩み、苦しんでいる人の「こころの声」を聴きます。

子ども夜間安心コール

●電話番号

#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間

毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

2月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
4 ⑨	登米総合支所 13:30～15:30 医師 ☎0220(52)5054(登米総合支所)
15 ⑩	東和総合支所 13:30～15:30 精神保健福祉士・臨床心理士 ☎0220(53)4113(東和総合支所)
19 ⑪	石越総合支所 13:30～15:30 医師 ☎0228(34)2113(石越総合支所)
20 ⑫	迫保健センター 9:00～11:00 臨床心理士 ☎0220(22)5554(迫総合支所)
25 ⑬	南方保健センター 13:30～15:30 精神保健福祉士・学校心理士 ☎0220(58)2113(健康推進課)

精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、各予約先まで申し込みください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00
(受付16:30まで)

【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

2月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3 ⑭	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
10 ⑮	千葉医院(迫町) ☎0220(22)3725	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
11 ⑯(祝)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	フジ歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7751
17 ⑰	新田診療所(迫町) ☎0220(28)3398	さくら歯科医院(迫町) ☎0220(22)2210
24 ⑱	おおたおおたにクリニック(中田町) ☎0220(35)1161	はら歯科医院(米山町) ☎0220(55)3313

●診療時間 9:00～17:00

【休日急患当番医】

●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)

●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084

※月～金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活健康推進課 ☎0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



寒天に響く歓喜のハーモニー

新田中学校(渡邊峻校長、生徒78人)の『「歓喜に寄す」を歌う会』は12月14日、同校で開かれ、冬の夜空に生徒の美しいハーモニーが響き渡りました。

今回で29回目を迎えた歌う会では、イルミネーションの明かりの中「登米市市民歌」「大地讃頌」「歓喜の歌」「ふるさと」などを合唱しました。また、生徒代表が「ベートーベンと第九」「歓喜に寄す」を朗読。訪れた保護者や地域住民から、大きな拍手が送られました。

研修会で学んで災害に備える

「登米支部婦人防火クラブ研修会」(同支部主催、後藤久美子支部長)は12月11日、登米公民館で開かれ、地区役員や自主防災会代表など約30人が参加しました。

研修会は「将来起こりうる災害へどう備えるか」と題し、自衛隊宮城地方協力本部登米地域事務所鈴木敦所長を講師に迎え実施。災害に関する基礎知識、非常食の備蓄法や避難の際に知っておくことなどを学び、参加者は災害に備える意識をより一層高めていました。

登米



東和



紛争地や被災地の支援を学ぶ

「東和地区青少年育成講演会」(青少年のための登米市民会議東和支部主催、秋山宏会長)は12月18日、東和中学校で開かれ、生徒と保護者約200人が参加しました。

講演会は、NPO法人「地球のステージ」の桑山紀彦代表理事が、国際紛争地の医療支援や東日本大震災で被災した地域の復興支援などを、映像や楽器演奏を交えて紹介。生徒たちへ「広く世界に目を向けながら、故郷を愛し故郷を支える大人になってください」とメッセージを送りました。

ケーキ作りでパティシエ気分

浅水小学校(今野英俊校長、児童86人)の「放課後子ども教室クリスマスケーキ作り」は12月7日、浅水ふれあいセンターで開かれ、1～6年生の児童43人が参加しました。

1人ずつ用意された丸いスポンジケーキに、真剣な表情で生クリームを塗る姿はまるでパティシエ。マシュマロで作った雪だるまをケーキに乗せ、フルーツやチョコレートを飾り付けました。児童らは「上手にできたので、食べるのが楽しみです」と笑顔でケーキを家に持ち帰りました。

中田



豊里



交通死亡事故ゼロ3000日達成

豊里地区の「交通死亡事故抑止功労表彰式」は12月3日、豊里公民館で行われ、登米市交通安全対策協議会と登米警察署から豊里地区コミュニティ推進協議会(佐々木信義会長)へ褒状が贈られました。

豊里地区は、2010年9月15日から交通死亡事故ゼロを継続し、12月2日で3000日を達成。佐々木会長は「さらに地域が一丸となり、今後も記録を伸ばしていきたい」と力強く決意を述べました。

豪華ライブでイベントを満喫

「エンターテイメント～TOMEフェスティバル～Xmasスペシャル2018」(同実行委員会主催)は12月23日、飛鳥未来きずな高校登米本校で開かれ、約400人が来場しました。

このイベントは、市内で活動しているミュージシャンが登米市シティプロモーションサポーターになり、サポーター同士の新しい出会いが生まれたことがきっかけで開催。キレイのあるダンス、迫力ある歌などが披露され、会場は大いに盛り上がりました。



米山

石越



懐かしい故郷の話に花咲かせ

「第25回東京いしこし会総会・交流会」(東京いしこし会主催)は12月1日、東京都台東区上野のグリーンパークで開かれ、石越町出身者など71人が旧交を温めました。

交流会では、石越民謡同好会による民謡や東京いしこし会会員による尺八と歌などが披露。石越産米が当たるお楽しみ抽選会や漬物、日本酒などの地場産品販売会も催されました。参加者は、久しぶりの再会に話が弾み、会場中に笑顔があふれていました。

緊張しながら赤ちゃん抱っこ

「中学生のための子育て理解講座『赤ちゃん抱っこ・妊婦体験』」は11月28日、南方農村環境改善センターで開かれ、南方中学校(岩淵幸市校長、生徒234人)の3年生78人が参加しました。

講座は「命」「家族」「子育て」などの大切さを学ぶことが目的。妊婦体験スーツを着て、妊婦の大変さを疑似体験したり、実際に赤ちゃんを抱いたりしました。生徒らは、将来につながる貴重な体験に真剣に取り組んでいました。



南方

津山



努力が実を結び津山地区表彰

津山地区の「交通死亡事故ゼロ10年間感謝状表彰式」は12月11日、津山総合支所で行われ、宮城県警察本部長から津山地区へ感謝状が贈られました。

津山地区は、2008年12月から交通死亡事故ゼロを継続し、18年12月7日で10年間を達成。表彰式に参列した交通安全協会津山支部の須藤伸一支部長は「この表彰を励みに官民協力し、交通死亡事故ゼロを継続したい」と決意を新たにしていました。

Books

2月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月は登米図書館です

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 マンガでわかる「アンダーコントロールガイド」



清水 栄司／著
なぜ人は怒るのか。怒りの正体を知り、自分の主張を上手に伝えていく方法を紹介。ビジネスシーンや家庭など、状況に合わせた対応を豊富に収録しています。

PICKUP_05 「漂流児童」



石井 光太／著
ドラッグに手を出したり、養子に出されたりなど、ルールを外れた子どもはどんな世界を生活しているか。子どもを取り巻く環境のゆがみは、すぐそこに存在します。

PICKUP_06 「彼女たちがやったこと」



唯野 未歩子／著
平凡な女・紀子と非凡な美女・詩織。親友の2人は、全く違う結婚をし、協力して危機を乗り越えようとする。犯罪すれすれの計画が暴走していく、衝撃の一冊です。

PICKUP_01 「へんてこりんな宇宙図鑑」



岩谷 圭介／文、柏原昇店／絵
織姫と彦星は七夕に会えない？宇宙ステーションでは風邪をひかない？宇宙開発、地球と月や太陽系など不思議がいっぱいの宇宙の話を紹介しします。

PICKUP_02 「保存食の大研究」



中居 恵子／著、小清水 正美／監修
保存食の歴史や基本原理、技術がどのように利用されているかを、分かりやすく解説。日本だけではなく世界各地の保存食の紹介や作り方を掲載しています。

PICKUP_03 「ぬかどこすけ！」



かとう まふみ／作
入れものの“かめ”は、くちゃくちゃしたものを入れられてがっかり。さらに、くちゃくちゃしたものからは笑い声が。ぬか漬けのおいしい秘密が分かる絵本です。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

雑誌スポンサーを募集します

市内図書館(室)では、平成26年度から雑誌コーナーの充実、利用者サービスの向上を目的に「雑誌スポンサー制度」を導入しています。

この制度は、図書館雑誌の購入費をスポンサーに負担いただく代わりに、最新号のカバー(指定サイズ)にスポンサー広告を掲載する制度です。

地域の知識・教養をサポートする貢献活動として、ぜひスポンサーの協力をお願いします。

現在協力いただいているスポンサー(敬称略、50音順)
アベ美装、太田組、カウウチ、川内印刷、川内事務機、爽陽、登米法人会、宮城石灰工業、みやぎ登米農業協同組合

【問い合わせ】追図書館 ☎0220(22)9820



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書館は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 追図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書館 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

12月21日までの3歳児健診でむし歯のなかった子どもたち



岩澤 結璃ちゃん
(迫町上沢)



遠藤 凜ちゃん
(迫町上舟丁)



大友 勝斗くん
(迫町西館)



小田嶋玲維くん
(迫町新町)



小野寺祐人くん
(迫町一市)



加藤 陽貴くん
(迫町横丁)



佐藤 類くん
(迫町板橋)



千葉 海斗くん
(迫町舟橋)



星 結希ちゃん
(迫町品の浦)



三浦 凜ちゃん
(迫町天形)



三浦 大寛くん
(迫町八幡)



及川 紗奈ちゃん
(中田町川面)



佐藤 昌大くん
(中田町館)



首藤 璃咲ちゃん
(中田町加賀野二)



玉澤 沙羅ちゃん
(中田町加賀野一)



田村 翔聖くん
(中田町十文字)



千葉 明凜ちゃん
(中田町南加賀野)



千葉 心平くん
(中田町城内)



島山 優真くん
(中田町駒牽)



羽生 凜ちゃん
(中田町新田)



吉村 愛莉ちゃん
(中田町加賀野一)



小林 香乃ちゃん
(豊里町浦軒)



佐々木 蒼斗くん
(豊里町加々巻)



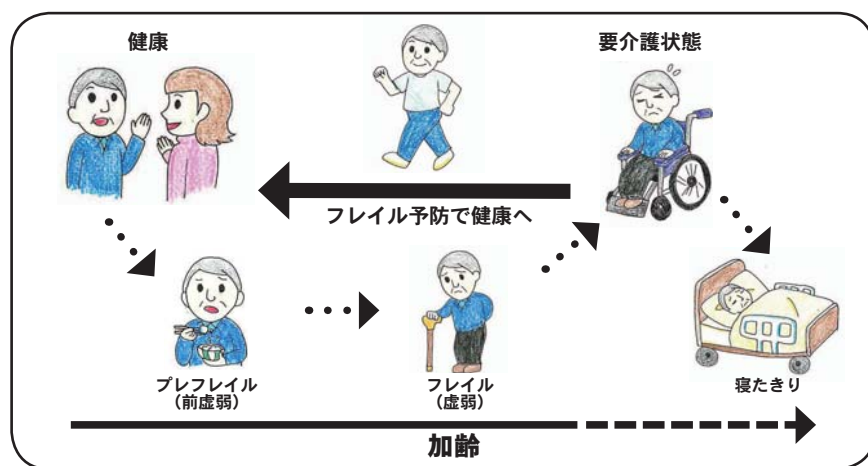
加藤 未凜ちゃん
(米山町城内)

生活習慣を見直し、フレイル予防

フレイルとは「虚弱」を意味し、高齢で心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態のことをいいます。

フレイルは、筋力などの身体機能の低下より先に、社会参加などの交流が減ったり、口の機能が低下したりすることが原因です。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係) ☎0220(58)2116



フレイル**予**防の3つの柱

1. 栄養

食事(タンパク質の摂取、バランス)
歯科口腔の定期的な管理

2. 身体活動

たっぷり歩こう
ちょっと頑張って筋トレ

3. 社会参加

友達と一緒にご飯を
前向きに社会参加を

3つの柱を底上げして、健康な日々を送りましょう



佐々木 藍ちゃん
(米山町追土地)



佐藤 悠斗くん
(米山町中町)



千葉結絆羽ちゃん
(米山町吉田)



熊谷 晴真くん
(南方町細川)



近藤 瑞梧くん
(南方町一ノ曲)



田村つむぎちゃん
(南方町畑岡)

むし歯がなかった子は、市内9地区で37人中30人でした

櫻井 敬史さん(24)

さくらい・としふみ

豊里町・仲町

★**身長と血液型** 170㎝でB型です。

★**現在は** 豊里町にあるリハビリ型デイサービスで働いています。仕事は、リハビリ専門の機器を使い、運動機能の回復を目指したプログラムに取り組む利用者のサポートをしています。人の役に立つ仕事をしたかったので、4年前に介護初任者研修資格を取得し、介護の道に進みました。車いすだった人が、リハビリで歩けるようになっていく姿を見ると、とてもうれしくなりますし「ありがとう」と言われると、人の役に立てたことが実感できて、本当にやりがいを感じます。今は、介護福祉士の資格取得に向けて勉強を頑張っています。

★**自分の性格** マイペースですね。何でも自分のペースでやりたいので、急かされるのは苦手です。

★**休日は** 出掛けることが多いです。趣味がバイクと釣りなので、蔵王まで友達とバイクで行ったり、海で釣りをしたりしています。コーヒーが好きなので、カフェ巡りをすることもあります。

★**今やってみたいことは** スノーボードです。今シーズンから本格的に始めようと道具を一式揃えました。

★**理想の女性像** 食べ歩きやアウトドアと一緒に楽しんでくれる人がいいですね。人と接する上で、笑顔が一番大事だと思っているので、笑顔を心掛けている人が理想です。

★**登米市について一言** 暮らしやすくて落ち着く、ちょうどいい田舎だと思います。スポーツ施設や若者向けの娯楽施設が、もう少し充実しているとうれしいですね。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード



齋藤 くるみさん

さいとう・くるみ 佐沼小5年
迫町・東表

思い出がいっぱい詰まる家を

私には、建築士になりたいという夢があります。

小さい頃に、自由帳に憧れの家を描いたときに「家を描くのって楽しい」と思ったのがきっかけでした。始めは、家の形を描いていただけでしたが、描き続けるにつれて、間取りも描きたくなりました。それで自分で「夢の間取りノート」を作り、本格的な間取りを描き始めました。そのノートは、今では20冊目になりました。

私が建築士になれば、まず最初にやりたいことがあります。それは、私が夢に向かって頑張っていけるように応援してくれる家族に家を建ててあげることです。そして、お客さんに「思い出がいっぱい詰まる家」を建ててあげて、笑顔になってもらいたいです。

建築士という夢に向かい、たくさん努力をして進んでいきます。



Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



榎山 想珠歩ちゃん(6カ月)

2018年6月18日生まれ
迫町・萩洗 昌幸さんの三女

2人のお姉ちゃんと笑って泣いて、たくさん遊ぼうね。3人のパパママにしてくれてありがとう。



大原 理瑚ちゃん(2歳)

2016年10月10日生まれ
迫町・新町 直人さんの長女
あなたの笑顔に毎日元気をもらっています。伸び伸び大きくなってね。



田中 力くん(1歳)

2017年10月6日生まれ
迫町・錦西 青志さんの次男
男の子だけど、まつ毛パッチリです。3歳になるお兄ちゃんと遊ぶのが大好きです。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



佐藤 雄三さん (82)
キミ子さん (75)
迫町・下舟丁
1965(昭和40)年6月入籍

限りある人生。けんかしてる暇はない

★元々登米市住まいですか

【キミ子】ここに住んで40年はたつけれど、生まれは二人とも志津川なの。

★二人のなれ初めは

【キミ子】学校卒業後、県外にいたけど、チリ地震津波を機に志津川に帰って就職したの。

【雄三】勤め先にお母さんが入社してきてね。かわいくて気配りもできるから、なんとかゲットしないと思つたね(笑)。

★お互いの性格は

【雄三】今でも気配り上手だね。

【キミ子】責任感が強いね。引き受けた仕事はなんでも一生懸命やるの。

★現在の楽しみは

【二人】ターゲットボードゴルフだね。

【雄三】地域の人たちに声を掛けて、みんなでやってみようよ。

【キミ子】県外で大会のときは、観光も兼ねて4、5日くらい行ってくるの。

★夫婦円満のコツは

【雄三】けんかは次の日に持ち越さないこと。けんかしてる時間をもつたないからね。

★これからしたいことは

【二人】健康で毎日笑顔で暮らせるように、ターゲットボードゴルフのような生涯スポーツを楽しみながら、地域の親睦を深めていきたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication



東京米山会会計監事
米山町(朝来)出身(旧姓||榊原)

佐藤 里江さん(76)

「子どもの頃の思い出」

わが家の近くに大きな池がありました。

春になると、ガマガエルが来て卵を産み、池一面が真っ黒になるほどのオタマジャクシがかえりました。

夏には、カワセミが来て巣を作りました。水面に映る美しい姿に、子どもながらに感動したものです。魚もたくさんいました。魚がいる所に釣り糸を垂らしても、私の糸には、1匹もかかりませんでした。

秋は紅葉、木々は足早に葉を落とし、寒い寒い冬がやって来ます。池は全面が凍結し、スケート場になります。スケート靴などない時代です。竹を割り、しならせ、両足に縛り付け、スキーのように滑ります。

ります。辺りが暗くなるまで遊んでいました。何もない時代でしたが、自然に育まれ成長できた事を幸せに思っています。

小学校に入学したのが、1949(昭和24年)4月。田んぼのあぜ道を通り、深い山道を抜け、県道に出ると、その先に小学校がありました。子どもの足では1時間余りの道。雨にも風にも負けずに通った6年間でした。中学校は平坦な道のり、高校は砂利道を埃にまみれながら自転車通学しました。今、丈夫な体があるのは、ふるさとの自然に鍛えられたものとの感謝の気持ちでいっぱいです。

東京米山会に携わって17年余り。年々参加者が少なくなっています。昔と違い少子化になったこと、新幹線の開通で、ふるさとが近くなったことなど、関東圏に出る人も少なくなつたと思います。1年に1度の総会には、懐かしの面々がふるさとの香りを求めて集います。登米市の方々にも、ご出席いただき、近況などを伝えてもらいます。ふるさとの物産の販売などもあり、いつも楽しいひとときを過ごしています。

おらほの道の駅

道の駅米山 「ふる里センターY・Y」



道の駅スタッフ坂本さんお勧めのイチゴソフト(写真はミニサイズ)。道の駅米山オリジナルの大型つるしびなが皆さんをお待ちしています。

今月は、道の駅米山「ふる里センターY・Y」の山崎準一郎駅長にお話を伺いました。
Q お勧め商品などを教えてください

レストランのスूपカレーが人気メニューです。辛さを0から30倍まで選ぶことができ、辛さが病みつきになるとリピーターも多いです。
Q これから開催されるイベントなどを教えてください

好評を得ている「イチゴまつり」を2月23、24日に開催します。期間中、イチゴソフトとイチゴアイスを特別価格で提供します。米山産イチゴ「もう



スूपカレーの具材はチキン、ポーク、ハンバーグから選べます。各1000円

いっこ」は人気商品。売り切れが予想されますので、早めにお買い求めください。

また、米山町出身の陶芸家、鈴木由香さんの作品展を同時開催します。沖縄県壺屋焼や栃木県益子焼で学んだ伝統工芸技術を基に制作した器など

の展示販売です。さらに、2月23から3月4日まで「つるしびなまつり」を開催。イチゴをテーマにしたつるしびななどをお休み処で展示販売しますので、こちらにもぜひ足を運んでください。



店内はイチゴの甘酸っぱい香りに包まれています

【問い合わせ】道の駅米山「ふる里センターY・Y」
0220(55)2747

まちの文芸

短歌

作品募集!

●3月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、1月31日(木)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

ある老舗昔ながらの対話出来
癒されながら買物出来し

菅原たゑ子
(迫)

そそり立つ銀杏巨木の天樹齡
落葉じゅうたん爺婆並びて

鈴木 巖優
(登米)

夕暮の水面に群れる白鳥よ
機織沼に鳴き交わす声

千葉 良子
(東和)

もみじ葉をひとひらのせてぎんなんを
荷作る朝の心弾めり

熊谷たかよ
(中田)

もうひとつ年齢をかさねん八十路坂
平成最後除夜のかねさく

佐々木栄一
(中田)

怪我多き身をいたわりてかにかくも
九十八年吾は生きたり

千葉 源治
(中田)

健やかに家族揃いし初日の出
願うは向こう安泰あれと

石崎よしの
(米山)

離り来て蜜柑もぎ採る作業終え
夕刻の空ふと仰ぎ見る

水野トヨコ
(米山)

小春日に光いざない舞ふ蝶々
羽根を休めし花を求めつ

佐々木まき
(石越)

諸人に支へられつつ生き越して
米寿迎ふる初春ありがたし

阿部 洋子
(津山)

情報場 広場 Information

催し

子どもたちが考える 未来の登米市を展示

「第11回子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール」の展覧作品を展示します。子どもたちが地域の魅力を再発見しながら、自由な発想、アイデアで「住み続けたいまち」をテーマに、未来の登米市を描いています。豊かな感性、創造性に満ちた作品をぜひご覧ください。

【期間】2月8日(金)～17日(日)

【場所】イオンタウン佐沼

【展示作品】小学5年生部門1校18点、小学6年生部門8校25点、中学生部門2校4点

【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)

**夜間納税相談窓口
(1月・2月分)**

【日時】1月31日(木)
2月28日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部収納対策課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

☎0220(22)2173



第14回登米市 青年文化祭を開催

【日時】2月17日(日)午前10時～午後3時30分

【場所】南方農村環境改善セン

ター

【内容】舞台発表、民俗芸能、大抽選会など
※紅白餅などを無料で差し上げます(数量限定)

【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)
☎0220(34)2698

第8回佐沼地区 コミュニティ祭り開催

人と人がつながる豊かな地域コミュニティを目指して「第8回佐沼地区コミュニティ祭り」を開催します。郷土料理の餅やはつとの提供、体育館では昔ながらの遊び体験ができ、子どもから大人まで楽しめます。

【日時】2月24日(日)午前9時～午後3時

【場所】迫公民館

【入場料】無料

【内容】各町内会の演芸発表、作品展示、ハンドマッサージ&カフェ(無料)、工作体験

※軽食コーナーでは、餅やはつとを500食限定で無料提供します。はずれくじなしの抽選会もありますので、ぜひご来場ください

【問い合わせ】佐沼地区コミュニティ推進協議会(迫公民館)

内)

☎0220(22)7324

**迫支援学校児童生徒の
作品展を開催**

【期間】2月15日(金)～18日(月)

【時間】イオンタウン佐沼の営業時間内(18日は午後3時まで)

【場所】イオンタウン佐沼(セントラルコート)

【同時開催】高等部生徒による作業製品の販売▶2月16日(土)午前11時30分～午後0時45分

【問い合わせ】宮城県立迫支援学校(担当▶河原)
☎0220(22)9484

聴覚障がい者支援 みみサポサロンを開催

聴覚障がい者やその家族、関係者など、誰でも参加できるサロンです。手話や筆談など、安心できるコミュニケーション手段で対応します。気軽にお越しください。

【開催日】2月22日(金)

【内容】①最新情報!登米懐古館を整備(歴史と文化の発信拠点を目指して)▶(午後1時～2時30分)

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業
ドリームくん

災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマネン 【関連企業】
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家きらり ■熊ネオウィング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田 120 番 1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅

市営住宅	中田本町住宅12号(平成6年) (中田町石森字本町73番地) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万9900円 ~2万9600円/駐車場利用は1台まで
	米山西野第二住宅2-12号(平成2年) (米山町西野字見通70番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万5900円 ~2万3700円/駐車場契約なし
	米山清水第一住宅2-22号、1-34号(昭和58年) (米山町中津山字清水32番地2) ▶ 募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=1万5700円 ~2万3400円/駐車場利用は1台まで
	南方高石住宅21号(平成元年) (南方町山成前842番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万4500円 ~2万1600円/駐車場利用契約なし
	津山柳津四丁目住宅3号(平成16年) (津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=2万3600円 ~3万5100円/駐車場利用は1台まで
特定公共 賃貸住宅	津山横山本町住宅B-2号(平成13年) (津山町横山字本町121番地31) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=2万700円 ~3万800円/駐車場利用は1台まで
	豊里新町特定公共賃貸住宅3号(平成8年) (豊里町新町5番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=4万6000円 ~5万5000円/駐車場契約なし
	津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅1号(平成15年) (津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数=1戸(1LDK)/家賃月額=3万円~ 4万7000円/駐車場利用は1台まで

【入居資格】 住宅に困っている世帯
※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であることなどの入居要件があります。詳しくは住宅都市整備課へお問い合わせください
※駐車場利用は、別途1台2千円かかります
【申込期限】 2月1日(金) ※期限厳守・郵送不可
【申し込み】 各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎0220(34)2316

今年の秋に完成予定の「(仮称)新登米懐古館」の最新情報を、どこよりも早くお届けします。新国立競技場を手掛ける隈研吾氏による斬新な設計内容や貴重な展示物の紹介など地域に開いた懐古館の魅力を伝えます

②「交流サロン」(午後2時30分~3時30分)
※個別相談コーナーもあります。事前申込は不要です。当日会場にお越しください

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

【問い合わせ】宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎022(393)5501

ものづくり教育訓練の成果を発表・展示します

東北職業能力開発大学校で「第17回東北ポリテックビジョン」を開催します。

【日時】2月22日(金)午前9時30分~午後5時、2月23日(土)午前9時~午後3時

【場所】東北職業能力開発大学校(栗原市築館字萩沢土橋26)

【テーマ】「ものづくりひとりひとり地域とともに」

【内容】▼記念講演 22日(金)午後3時~5時/演題「IoT・AI時代のものづくりひとづくり」/講師 山藤康夫氏(日鉄住金総研株式会社客員研究主幹)▼ものづくり体

募集

親子で体験保育 スマイルキッズデー

親子で体験保育ができます。希望者は3日前までに電話で申し込み下さい。

【日時】2月20日(水)午前9時45分~11時

【場所】白鳥ゆめっ子園

【対象者】3歳未満児

【活動内容】リズム遊び
【申し込み・問い合わせ】白鳥ゆめっ子園
☎0220(22)1108

自衛官を募集します

※今年度最後の募集です

募集種目	応募資格	受付締切	試験期日
自衛官候補生	日本国籍で18歳以上32歳以下の人	2/22(金)	3月2日(土)、3日(日)のうち指定された1日

給与・処遇など、詳しくは下記まで問い合わせください。
【問い合わせ】自衛隊 宮城地方協力本部 登米地域事務所
☎0220(34)2244

DAIYU HOME CENTER
ダイユーエイト 登米中田店

毎月8のつく日
8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税込3,240円以上お買上げで
ポイント 5倍

新生活用品
取り揃えました!!
※写真はイメージです



ウジエスパーさん
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立登米小学校

ヨークタウン内
ダイユーエイト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時~よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

佐沼税務署で 非常勤職員を募集

【募集内容】▼一般事務、窓口受付▼パソコン操作補助、一般事務、窓口事務
【勤務地】佐沼税務署(迫町佐沼字沼向109)

【応募資格】高卒程度
【時給】880～900円

【雇用期間】2月1日(金)～3月29日(金)

※雇用期間や勤務時間などは仕事内容により異なります。詳しくは問い合わせください

【申し込み・問い合わせ】佐沼税務署
☎ 0220(22)2501

※音声ガイダンスが流れますので「2番」を選んでください

登米祝祭劇場のイベント 参加者などを募集

■第15回登米市民ふれあい美術展の作品を募集

【対象】満18歳以上の人(1人2点まで)

【出展料】1点につき千円

【作品企画】サイズは原則40号(長辺100センチまで)／テーマは自由／日本画・洋画でオリジナル作品であること

※作品は額に収め、額ひもを付けること

【締め切り】4月13日(土)
■劇団ドリーム☆キッズ新団員募集

【対象】登米市内および近隣市町の小、中、高校生

【応募方法】登米祝祭劇場に備え付けの応募用紙に、必要事項を記入の上、郵送かファクシミリで送付、または持参してください

※電話、メールでの応募も可

【問い合わせ】登米祝祭劇場
☎ 0220(22)0111

FAX 0220(22)0115

✉ info2@tome-syukusai.or.jp



お知らせ

医療保険 介護保険の 負担を軽減します

高額医療・高額介護合算療養費制度は、医療保険(国保や社保など)と介護保険の自己負担額が著しく高額になる場合に、その負担を軽減する制

ねんきんだより

産前産後期間の国民年金免除制度が始まります

【免除期間】出産予定日または出産日の月の前月から4カ月間

※多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日の月の3カ月前より6カ月間が免除

※出産とは、妊娠85日(4カ月)以上の出産をいいます(死産、流産、早産を含む)

【対象者】国保年金第1号被保険者で出産日が2月1日以降の人

【申請時期】出産予定日の6カ月前から申請可能です

※ただし、申請ができるのは平成31年4月からです。

【申請先】各総合支所市民課(市民係)

【申請書類】申請書を提出できるようになる4月から年金事務所または各総合支所市民課の窓口にて備え付けます

【添付書類】▼出産前に届け出をする場合▶母子健康手帳など▼出産後に届け出をする場合▶出産日は市役所で確認できるため原則不要。ただし、被保険者と子が別世帯の場合

は、出生証明書などの出産日や親子関係を明らかにする書類

【問い合わせ】

▼古川年金事務所

☎ 0229(23)1200

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)

☎ 0220(58)2166

度です。医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、自己負担限度額を超えた場合、申請によりその超えた金額を支給します。

【支給対象】医療保険と介護保険の両方で自己負担をした世帯

【対象期間と支給額の計算】8月1日から翌年7月31日まで

の1年間の医療保険と介護保険の自己負担額をもとに、支給額を平成30年7月31日現在に加入していた国保や社保などの医療保険者が計算します。同一世帯でも、異なる医療保険との合算はできません。

高額療養費、高額介護サービス費などの支給対象となる金額は除かれます。自己負担

株式会社 刺蒸くまがい 株式会社 誠香社

…働く会社… 法事・宴会 中田中学校通り 0220-34-5002

葬儀からご法要までの一環システム 登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

24時間受付 0220-34-4856(代表)

限度額を超えた額が500円以下の場合には支給されません。

【申請手続き】

● 国民健康保険・後期高齢者医療加入者

合算制度の支給対象者には、3月以降に通知します。ただし、平成29年8月1日から平成30年7月31日までの間に転出した人は、医療保険者が把握できないこと(国民健康保険だけ)や他の医療保険から国民健康保険または後期高齢者医療に変わった人は、申請のお知らせができない場合があります。自己負担限度額などを参考に、対象となるか確認してください。

※異動前の自己負担額証明書が必要です

● 被用者保険(全国健康保険協会・共済組合など)加入者

手続き方法、支給時期などは保険者によって異なりますので、加入している医療保険者(事業所など)に問い合わせください。

● 医療費助成を受給している場合

心身障害者医療費助成などの受給者で、すでに助成を受けている場合は、高額介護合算療養費支給が過払いになるため、医療費の調整または

返還が生じます。該当者には別途通知します。

【自己負担限度額(年額)】

所得区分	後期高齢+介護保険(75歳以上)	医療保険+介護保険(70~74歳)	医療保険+介護保険(70歳未満)	
	現役並み所得者	67万円	67万円	総所得金額などが901万円超
一般	56万円	56万円	総所得金額などが600万円超901万円以下	141万円
			総所得金額などが210万円超600万円以下	67万円
低所得者(住民税非課税世帯)	II	31万円	総所得金額などが210万円以下	60万円
	I	19万円	総所得金額などが210万円以下	60万円

※低所得者II…世帯全員が住民税非課税の人(低所得者I以外)
 ※低所得者I…世帯全員が住民税非課税で、世帯の各所得が必要経費、控除(年金の控除額は80万円として計算)を差し引いたときに0円となる人(介護保険受給者が複数いる世帯の場合は、自己負担限度額の適用方法が異なりますのでお問い合わせください)
 ※総所得金額など=総所得金額から基礎控除額を差し引いた額

▼後期高齢者医療保険
 宮城県後期高齢者医療広域連合
 給付課
 ☎022(266)1021

市民生活部国保年金課(年金医療係)
 ☎0220(58)2166

▼介護保険
 福祉事務所長寿介護課(介護給付係)
 ☎0220(58)5551

地域づくり事業事例
 発表会を開催

各コミュニティ組織などの地域づくり事業の事例を発表し、情報交換を通じて、より良い地域づくり活動の参考にするため「地域づくり事業事例発表会」を開催します。

【日時】1月29日(火)午前9時30分~11時40分

【場所】宝江ふれあいセンター(中田町宝江黒沼字浦38-3)

【内容】市内コミュニティ組織、地域協働まちづくり事業補助金活用団体からの事例発表、意見交換会

【申込方法】企画部市民協働課まで電話またはメールで申し込みください

【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
 ☎0220(22)2173

shiminkyodo@city.tome.
 miyagi.jp

映画「君の笑顔に会いたくて」上映会

人権尊重の普及と正しい理解や親しみを持ってもらうため、映画「君の笑顔に会いたくて」の上映会を開催します。

【上映時間】2月2日(土)午後2時~(午後1時30分開場)

【場所】豊里公民館(中ホール)
 【定員】200人

【入場料】無料(入場整理券は事前に各総合支所窓口で配布)

【あらすじ】犯罪を犯してしまった子どもたちに寄り添い、更正を助けてきた宮城県名取市在住の保護司・大沼えり子さんをモデルにし「地域社会と家族の再生」をテーマに保護司の活動や苦悩、喜びを描いています。

【問い合わせ】市民生活部市民生活課
 ☎0220(58)2118



人と環境への新しい優しさを目指して お気軽に相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目181 泉ネットワーク・ビル2階 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

子どもの教育資金 日本政策金融公庫が支援

日本政策金融公庫の教育一般貸付「国の教育ローン」は、高校や大学などへの入学時、在学中に必要な費用を対象とした公的な融資制度です。利用条件など、詳しくは問い合わせください。

【融資額】子ども1人当たり350万円以内

【金利】年1.78%（固定金利）
／母子・父子家庭、世帯年収200万円（所得122万円）

以内の人、子どもが3人以上の世帯で世帯年収が500万円（所得346万円）以内の人は、年1.38%（平成30年11月12日現在）

【返済期間】15年以内／交通遺児家庭、母子・父子家庭、世帯年収200万円（所得122万円）以内の人、子どもが3人以上の世帯で世帯年収が500万円（所得346万円）以内の人は、18年以内

【使用用途】入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など
【返済方法】毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能）
【保証】教育資金融資保証基金（連帯保証人による保証も可能）

【問い合わせ】

▼教育ローンコールセンター
☎(0570)008656
(ナビダイヤル)

☎03(5321)8656

▼日本政策金融公庫石巻支店（国民生活事業）
☎0225(94)1201

相談

一人で抱え込まないで
多重債務者無料法律相談

【日時】2月22日（金）午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅（弁護士）

【相談専用電話】

☎0220(34)2308

【相談料】無料（要電話予約）

【問い合わせ】産業経済部商業観光課（商業振興係）

☎0220(34)2734

子どもについての悩み
ご相談ください

学業、不登校、いじめなど、子どものいろいろな悩みを抱えていませんか。経験豊かな専門のカウンセラーが、教育相談に応じています。相談は無料で、秘密は厳守

しますので安心してご相談ください。相談専用電話も用意しています。

■カウンセラーによる教育相談日

相談日		相談時間
2月	7日（㊦）	①10:00～10:50 ②11:00～11:50 ③13:00～13:50 ④14:00～14:50 ⑤15:00～15:50 ⑥16:00～16:50
	14日（㊦）	
	21日（㊦）	
	28日（㊦）	
3月	7日（㊦）	
	14日（㊦）	

【相談場所】視聴覚センター（2階教育相談室）

※来所の際は、直接2階教育相談室に入室ください

【相談方法】面接相談、電話相談とも要電話予約

【予約時間】月～金曜（祝日を除く）午前8時30分～午後5時

【相談専用電話】

☎0220(22)8125

【予約・問い合わせ】市教育研究所

☎0220(22)8029

パソコン相談・教室
2月の予定

●無料相談室

【日時】2月24日（日）午前10時～正午

【場所】迫町内（詳細は問い合わせください）

【申込期限】開催日5日前まで

●パソコン教室

①ワード

【開催日】2月12日（火）

②エクセル

【開催日】2月19日（火）

【場所】迫にぎわいセンター

【申込期限】受講日前日まで

【申し込み・問い合わせ】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎0220(21)5262

年金相談に応じます

年金相談所を開設

年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。

【日時】2月28日（木）午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎（2階図書室）

【予約受付・問い合わせ】古川年金事務所

☎0229(23)1200

女性のための
面接相談を開催

DV（ドメスティック・バイオレンス）や離婚、虐待、セク

ハラ、家族の悩みごとなど、人間関係で悩む女性のための面接相談を開催します。一人で悩まないで、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は守ります。

●面接相談

【日時】2月20日（水）午後1時～4時

【場所】登米保健所（3階会議室）

【申込方法】2月14日（木）までに、電話、ファクシミリまたは電子メールで申し込みください

【申し込み・問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

☎0220(22)6118

☎0220(22)9242

✉etmhbs@pre.miyagi.jp

障がい者の自立に向けて
つとめ相談を開設

【日時】2月26日（火）①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【相談・申し込み・問い合わせ】

▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」

※職業のあつせんではありません

2月の納税

国民健康保険税・・・9期
介護保険料・・・・・・9期
後期高齢者保険料・・・8期

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 2月28日(木)

登米市の人口・世帯数 (平成30年12月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,613	10,016	10,580	20,596 (▲30)
登米	1,801	2,312	2,511	4,823 (▲7)
東和	2,366	3,115	3,260	6,375 (▲9)
中田	5,118	7,641	8,002	15,643 (▲6)
豊里	2,140	3,251	3,323	6,574 (▲16)
米山	2,814	4,455	4,620	9,075 (▲14)
石越	1,580	2,426	2,444	4,870 (8)
南方	2,697	4,236	4,397	8,633 (▲2)
津山	1,154	1,559	1,700	3,259 (▲6)
合計	27,283	39,011	40,837	79,848 (▲82)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(平成30年12月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H30	H29	増減数
人身事故発生件数	182件	205件	▲23件
死者数	4人	4人	0人
負傷者数	231人	256人	▲25人
物損事故発生件数	1,581件	1,611件	▲30件

※平成30年1月からの延べ件数(前年同期と比較)

警察署からのお知らせ

信号がない交差点や見通しの悪い交差点では「車や人が飛び出してくるかもしれない」という意識を持ち、スピードを落として、いつでも停止できるようにしましょう。道路状況が悪い場合は、標識が無くても一時停止し、安全を確認することも必要です。

市内放射線の測定結果

測定日:平成31年1月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.04	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.04	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.04	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載およびメール配信しています。

せん
☎ 0220(21)1011
FAX 0220(21)1012
▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

**就職・仕事の悩み無料相談
みやぎ若者サポステ**

【開所時間】毎週月～土曜/午前10時～午後5時
【場所】ふるさとプラザ(大崎市・JR古川駅前)
【対象】15～39歳の無業状態の人、その保護者、家族
【申込方法】電話予約
【問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション

☎ 0229(21)7022

性暴力被害相談支援センター宮城を設け

性暴力被害者から相談を受け、希望に応じた支援をコーディネートする拠点として「性暴力被害相談支援センター宮城」を設置しています。電話や面接による相談、警察や医療機関への付き添い、被害に伴う受診費用の助成、警察への届け出について悩んでいる人の支援などに対応しています。相談は無料で、プライバシーは厳守します。

【受付時間】▼月～金曜 午前10時～午後8時 ▼土曜 午前10時～午後4時(日曜、祝日、

年末年始を除く)
【相談電話番号】けやきホットライン
☎ 0120(5556)460
【問い合わせ】県環境生活部 共同企画社会推進課(安全・安心まちづくり推進班)
☎ 022(211)2567

**職場のトラブルに対応
労働相談窓口を設置**

県は、賃金や勤務時間などの労働条件、解雇、パワハラといったさまざまな労働に関する問題について、県民の相談に対応するために「労働相談窓口」を設置しています。

【相談時間】月～金曜(祝日、年末年始を除く)午前8時30分

午後5時15分
【問い合わせ】県労働相談窓口
☎ 022(214)1450
(専用ダイヤル)

もう少し知っておきたい「お金」のこと

学校、放課後児童クラブ、地域活動や各種団体の会合などに伺い「家計管理」や「金融被害に遭わないためのポイント」などについて、ゲームや寸劇をしたり、カルタを使ったりしながら、無料で楽しく説明します。

※講座開催場所は、申込団体でご用意ください

【講座開催日】月～金曜(祝日、年末年始を除く)

【講座内容】▼できていますか、家計のやりくり▼お買い物ゲームをやってみよう▼マネープランゲーム旅行にGO▼夢や目標を叶えるために「お金」のトラブルに遭わないために▼社会人になる前に必要な金融知識▼うまい話にご用心▼振り込め詐欺などに遭わないために▼

【申し込み・問い合わせ】東北財務局金融監督第三課
☎ 022(263)1111

【おわびと訂正】
広報とめ1月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。32、33頁仙台法務局登米支局の電話番号は☎ 0220(52)2070

Zoom Up Tome 2019

Karate



道場訓

如何なる時も
礼儀を重んじる
常に努力の
精神を養う事
確固たる心・技・体を
鍛え抜く事
向上心を持ち続ける事

千葉良樹

第73回国民体育大会

空手道少年男子個人組手準優勝

石川県小松大谷高校3年

Profile

2001年3月2日、中田町仲町生まれ。佐沼中卒業後、石川県の空手の名門小松大谷高に進学する。小学生時代から各種全国大会に出場し活躍。佐沼中3年時は、和道流ワールドカップで優勝。身長181^{cm}、体重74^{kg}、血液型B型。父、母、兄2人、妹の6人家族。尊敬する選手は、2018年空手世界選手権銅メダリストの西村拳選手。

日本の頂点へ

その先には聖地武道館が

— Go for 2020 —

Chiba Ryouki

優勝はできませんでしたが、高校最後の大会で準優勝という結果を残せてうれいしです」と白い歯を見せた。

第73回国民体育大会空手道少年男子個人組手が2018年10月7日、福井県敦賀市総合運動公園体育館で開かれた。石川県小松大谷高空手道部所属の千葉は、石川県代表として出場。全国の舞台上、自身初の準優勝に輝いた。

空手との出会いは3歳の時。和道会はさまに所属していた2人の兄の背中を追い、4歳で道場の門をたたいた。千葉が「足を向けて寝られない」と慕う和道会はさまの武川秀和館長は「やんちゃ坊主でしたね。いくら厳しい練習をしても休まず、つらくても最後までやり抜く子でした」と当時を振り返る。努力し続けるひたむきさと、類まれなセンスで小学生の頃から全国大会の常連となった。しかし、目標の日本一には届かず「高校では必ず日本一になる」と空手の名門小松大谷高校への進学を決意した。

高校の練習は予想以上に過酷だった。朝5時に起床し、寮から学校までの10キロを自転車を通い朝練。放課後も3時間を超える練習の日々が続く。「最初は、先輩たちに気を遣うことばかりでした」と振り返る。そんな千葉に、中村隆輔監督は「先輩だろうが試合になれば関係ない。遠慮をするな」と助言。吹っ切れた千

葉は、めきめきと頭角を現し、監督や仲間たちに認められ、2年の夏からは主将を務めるほどに。「それまで自分のことだけでしたが、主将になったことで周りが見えるようになりました」と自身の成長を実感した。

日本一を胸に臨んだ今年のインターハイは、個人が3回戦進出、団体がベスト16で涙をのんだ。「3年間努力を続け、苦楽を共にしてきた仲間と優勝できなかったことが悔しい」と仲間との最後の大会を回想する。「国体では誰にも負けない」。同じく国体出場を決めていた太田翔一郎コーチと、二人三脚で特訓に明け暮れた。千葉の課題は後半の集中力。優位に試合を運んでいても、隙を突かれて負けることが多かった。そこで、試合後半の動きを徹底的に繰り返し返した。練習後も、夜遅くまで自主練習を重ねた。

迎えた国体当日。「全てはこの日のため。ここまで積み重ねてきたことがどこまで通用するかワクワクしました」。質と量、どちらも兼ね備えた練習が自信につながった。千葉は1回戦シードで2回戦から出場。序盤、思わぬ苦戦を強いられしたが、冷静に試合を進め勝利した。3回戦は、全国高校選抜大会チャンピオンの梶村幹人(香川県)。公式戦での対戦はないが、練習試合では接戦にはなるものの勝つことはなかった。「信じる技とスピードを出し切るだけ」。試合開始とともに一気に畳み掛ける。

特訓で磨き上げた得意の突きが決まる。最後まで攻める姿勢を貫いた。終わってみれば9対1の圧勝。技とスピードは全国トップレベルだという自信が、確信に変わった瞬間だった。「3回戦を勝ったことで波に乗れた」と続く4回戦、準決勝は危なげなく勝利し、決勝へと駒を進めた。

決勝は、開催地福井県代表の森浩人と対戦。北信越大会では勝利していたが、会場の多くが地元森の応援。完全アウェーでの勝負となった。そのような状況も意に介さず「高校最後の試合。思いきり楽しもう」と試合に集中した。結果は0対3で敗れたが、千葉の目に涙はなかった。「決勝の舞台上で力を全て出し切れませんでした。悔いはありません。楽しいひとときでした」と胸を張った。

千葉は4月から国士舘大学に進学する。同大空手道部は、全国優勝の常連で、練習が厳しいことでも有名。「日本一」という目標は高校でも果たせませんでした。大学では必ず頂点に立ちます。そして、日の丸を胸に日本武道館で開催される東京五輪に出場したい」と目を輝かせる。武川館長は「立派なアスリートに成長していると思います。日本代表も夢ではない」と目を細める。

夢だと語っていた日本一は、手を伸ばせば届くところに。これからは先も歩みを止めることはない。その先には2020年の日本武道館が待っているはずだ。

ときめき人

Tokimeki bito

中学生生活最後の貴重な経験 U-15軟式野球 アジア選手権大会準優勝



東北選抜チームメンバー。前列左から伊藤拳(豊里中3年)、日野太陽(津山中3年)、小野寺想永(佐沼中3年)、佐藤蓮(佐沼中3年)、千葉道斗(佐沼中3年)

「大会制覇が目標でしたが、準優勝に悔いはありません。野球人生のトップ3に入るくらい集中した試合を経験できたので」と5人は口を揃えた。

第7回U-15軟式野球アジア選手権大会は11月19日から22日の4日間、台湾で開催され、東北選抜チームの一員として市内中学校の野球部から5人が出場した。

大会は、台湾の7チームと日本の東北、北海道、福岡の選抜3チームで優勝を争った。予選リーグを順調に勝ち抜き、決勝トーナメントへ。準決勝は北海道と対戦。最終の7回が終わった時点で1対1の同点。ノーアウト満塁から始まる特別延長に突入した。8回に両チーム共に1点を追加。9回裏、センター前に相手の浅いフライが飛び、サヨナラ負けかと思われたが、セカンド日野がダイビン

グキャッチ。窮地を救い、流れを呼び込んだ。10回表、キャプテン齋賀矢(仙台市立六郷中)が走者一掃の2塁打で、一挙に3点を追加。裏の攻撃を1点に抑えて試合終了。5対3で熱戦を制した。決勝戦の相手は福岡。北海道との戦いで、体力的にも精神的にも消耗していた東北は、気が付けば1対7で試合終了。準優勝で幕を閉じた。

大橋俊一監督は「一人一人の働きが準優勝につながった。このチームの一員だったことに誇りを持ち、次のステージではテッペンを目指してほしい」とエールを送る。高校でも野球を続けたいという5人の志望校はそれぞれ違うが「このメンバーで野球ができたことはいい経験になりました。次会う時はライバル同士。対戦した時、恥ずかしくないように成長していきたい」と再会を誓った。

編集後記

▼正月は箱根駅伝をテレビで観戦。青山学院大の5連覇と想われていましたが、東海大が見事初優勝を果たしました。その陰には地道で厳しい練習が、栄光への近道はないと実感しました。日々勉強を重ね、少しでも成長できる一年にしたいと思えます。(高橋)

▼寒空の下、ときめき人取材。数パターンに及ぶ写真撮影に元気よく付き合ってもらいました。本文では伝えきれませんでした。台湾でもう一つの活躍がありました。大会2日後に出場した台北市の野球大会では優勝を果たし、佐藤君は大会MVPに。おめでとうございました。(小野寺)

▼病院で診察待ちの時に、高校生くらいの子が松葉づえで歩いているのを見かけました。私も高校生の頃、松葉づえで生活していた期間があり、今こうして普通に歩き、生活できることのがたみを感じました。何事にも感謝の気持ちを忘れないように過ごしていきたいと思えます。(三浦)



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>



市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

2

Feb 2019
Vol.285



【ときめき人】

U-15軟式野球アジア選手権大会
東北選抜チームメンバー

【特集】

来訪神が舞い降りる冬

【ズームアップ】

千葉 良樹さん



ユネスコ無形文化遺産登録

来訪神仮面・仮装の神々

「米川の水かぶり」

しめ縄を身にまとい
「ホー、ホー」と奇声を発す
る男たち―

その男たちは来訪神と
なって火難除けを願いな
がら、家々に水を掛ける。
先人の思いと信仰を脈々
と継承し、800年以上語
り継がれてきた歴史と伝
統を誇る「米川の水かぶ
り」がユネスコ無形文化遺
産に登録された。

【特集】

来訪神が 舞い降りる冬



【特集】 冬に降りる神が来る
舞い降りる

地域の伝統が 世界の宝に―

地域の伝統行事が
世界に認められた日

日本時間の11月29日午後4時42分、その瞬間はついに訪れた。

ユネスコ(国連教育科学文化機関)政府間委員会による無形文化遺産の審査が11月29日、インド洋の島国モーリシャスで開かれた。委員会では、審査員から異議がでることなく、米川の水かぶりを含む8県10行事で構成する「来訪神仮面・仮装の神々」を無形文化遺産に登録することが決定。モニターの中継で登録決定が表示された瞬間、市役所に集まった米川の水かぶり保存会の会員や関係者から一斉に歓喜の声が上がった。

国内の伝統行事を結集

2011年に「男鹿のナマハゲ」が無形文化遺産への登録を目指したところ、09年に既に登録されていた鹿児島県の「甕島のトシドン」との類似性を指摘され、登録には至らなかった。そこで文化庁は、国指定重要無形民俗文化財に認定され、異形の姿をした者が「来訪神」として集落の家々を訪れ、人々を戒めたり幸福をもたらしたりする10行事をグループ化。「来訪神仮面・仮装の神々」として登録を目指した。登録に向け、14年10月に「来



ドリ市



能登のアマメハギ
(石川県輪島市・能登町)



遊佐の小正月行事
(山形県遊佐町)



男鹿のナマハゲ
(秋田県男鹿市)



吉浜のスネカ
(岩手県大船渡市)

日本各地の来訪神行事



1登録が決まった瞬間、関係者らは歓喜に沸いた2地区住民総出で準備や運営に当たる3女性たちは豚汁を無料で配り来場者をもてなす4参加者は肩と腰にしめ縄を巻き、頭には工夫を凝らした「アタマ」と「ワッカ」を被り、足にわらじを履く5顔に火の神様の印である、かまどのすずを塗り来訪神に化身する6小学校高学年の男児も参加7水かぶり宿を出発し、法輪山大慈寺に向かう8大慈寺境内にある秋葉山大権現様に火伏せを祈願9「ホー、ホー」と奇声を発しながら家々に水を掛けて火伏せをする

～動画が閲覧できます～
 ①専用アプリ「AReader」をダウンロードします
 ②アプリを起動し、上記のARマーカ―を写すと動画が流れます



10身に着けた装束からわらを抜き取り、火伏せのお守りにする11火の神様の仮の姿といわれる「火勇」と、その相方「おかめ」が家々を訪れて福をもたらす

水かぶりは、東和町米川の五日町地区で受け継がれてきた火伏せの行事。米川の水かぶり保存会の会長である菅原淳一さんの家が代々継承してきた。参加できるのは、五日町地区に縁がある小学校高学年以上の男性のみ。毎年2月の初午の日に開催されている。菅原さんの家は、神様が宿る場所であるとされ「水かぶり宿」と呼ばれている。水かぶり宿の口伝では、江戸時代中期には既に水かぶりが行われていたと伝えられてきた。一説では、米川地区にあった諏訪森大慈寺の修行僧の行が起源ともいわれており、800年以上の問語り継がれ、伝承されてきた伝統行事である。

800年以上語り継がれてきた伝統行事

ユネスコ政府間委員会では「地域の歴史、自然、社会的背景を尊重するとともに、地域の伝統に対する敬意を増進させることで、子どもの教育にも重要な役割を果たしている」と評価。地域の伝統行事を保護し、伝承に取り組んでいる各保存会などの活動も認められた。

訪神行事保存・振興全国協議会」を設立。全国の各地域が一つにまとまり、連携して取り組んだことが登録につながった。



みやこしまのパーントウ (沖縄県宮古島市)



あくせきしまのボゼ (鹿児島県十島村)



さつまいおうしまのメンドン (鹿児島県三島村)



こしきしまのトシドン (鹿児島県薩摩川内市)



みしまのカゼ (佐賀県佐賀)

受け継いだ神事 その伝統を守り抜く



米川の水かぶり保存会
会長 菅原 淳一さん(62)

地域の宝を大切に 一歩ずつ着実に後世へ――

地域の小さな行事が世界の宝として認められ、うれしく思っています。

人は火を扱うことによって、文明を発達させてきました。火伏せは、火が恩恵をもたらす災いにならないように、神様の姿を借りて祈願する行事です。また、厄払いや成人儀礼などの意味合いもあり、地区住民の団結を強める役割も果たしています。

保存会は、1991年に県の文化財指定を受ける際に設立しましたが、当時会長を務めていた私の父親は「知名度が上がら、注目されることで地域の伝統行事が崩れていく」と心配し

ていました。間違った説が流れることもあるので、正統な伝統を継承していくために、語り継いできた行事の由来や内容をまとめ、インターネットを活用して紹介しています。

水かぶりは観光イベントではなく、地域で古くから大切に伝承してきた神事です。ユネスコ無形文化遺産への登録は、とても名誉なことですが、私たちはこれからも変わることはありません。地域の宝を大切に、後継者を育てて一歩ずつ着実に継承していきたいと考えています。そして、多くの人に知ってもらい、地域の活性化につなげていきたいです。

Interview

伝統を受け継いで
いけるようにしたい



千葉 凧太くん(米川小6年)
(東和町米川2区)

自分の地域の行事が登録されたことは、本当にすごいことで、うれしく思っています。

僕は4年生のときから参加しています。お父さんが参加しているのを見て、僕も早く参加したいと思っていました。この伝統を受け継いでいけるように、これからも毎年参加していきたいです。

伝統を受け継ぐ 次世代の子どもたち

これからも地域の
ために
できることを



武田 小町さん(東和中3年)
(東和町米川2区)

登録されることで、たくさんの方が来てくれるようになって、地域が活性化してほしいと思っています。

水かぶりのときに女性は来場者に豚汁を配っています。私も親から勧められて参加するようになりました。これからも地域のために、自分にできることをしていきたいです。

伝統と誇りを胸に

ユネスコ無形文化遺産に登録された「米川の水かぶり」。本当に大切なことは、先人から受け継いだ伝統をこれからも傳承し続けていくこと。

参加できるのは五日町地区に縁のある男性だけだが、私たち市民が登米市の宝として見つめ直し、これからも大切にしていかねければならない。

市民一人一人がこの歴史と伝統に誇りを持ち、神事の意味と意義を伝え続けることが、後世に傳承する大きな力となり、来訪神は次の冬もまた舞い降りる―。

— 2019年米川の水かぶり —

日時：2月2日(土)9:30～

場所：法輪山大慈寺山門広場

閩東和総合支所市民課(地域振興係)

☎0220(53)4111

はっとフェスで舌鼓

個性豊かなはっとが集結

「第15回日本一はっとフェスティバル」(同実行委員会主催)は12月2日、迫中江中央公園で開かれ、過去最多の約3万人が訪れました。

市内外から自慢のはっとを提供する34店舗が出店。来場者らは、体が温まる個性豊かなはっとに舌鼓を打ちました。購入者の割りばし投票で決まる「はっと大賞」には、伊豆沼農産の「赤豚カレーはっと」が選ばれ、3度目の頂点に輝きました。二階堂麻美さん=気仙沼市=は「人が多くてびっくりしました。2歳の子どもも牛すじはっとをおいしそうに食べていたので、来てよかったです」と話していました。



会場は、定番のものや一風変わった味など、さまざまなはっとを笑顔で食べる来場者であふれていました。

個性を認め共に働く

障がい者の就労を考える

「『共にはたらく!』～発達障害のある方の就労～」(障害者就業・生活支援センター「ゆい」主催)は12月3日、迫公民館で開かれ、地域住民や関係事業者など約40人が参加し、就労支援について理解を深めました。

講演では、宮城障害者職業センタージョブコーチの水落清次さんが、発達障がいの特性や事例などを紹介。「職場や日常生活で、生きにくさがあることを理解し、個人の特性に合わせた支援が必要」と述べました。シンポジウムでは、障がい者雇用に取り組んでいる事業者と従業員が、勤務状況や体験談などを発表。参加者は、就労支援で大切なことを再確認していました。



店舗で接客をしている従業員が体験談を発表。「お客さまにありがとうと言われると、とてもうれしい」と笑顔を見せました。

登米無双契機に交流

堺市の小学校で訪問授業

「大阪府堺市立金岡南小学校への訪問授業」は12月4日、同小学校(藤井広美校長、児童1079人)で開かれ、市企画部企画政策課の職員が4年生186人の児童に、本市のシティプロモーションの取り組みや東日本大震災時の状況などを紹介しました。

訪問授業は、9月に同校4年生が本市のPR動画「登米無双」を社会科学習の題材にし、感想や震災復興への応援メッセージを本市に送ったことがきっかけで開催。黒川虎之助くん=堺市=は「登米無双や登米市のことがさらに好きになりました。これからの防災の勉強に役立てたいです」と目を輝かせていました。



東日本大震災の状況を真剣に聴く児童たち。震災のときに大変だったことや準備しておくものなどについて質問が出ました。

県北道路の完成喜ぶ

開通記念しウオーキング

「みやぎ県北高速幹線道路開通記念ウオーキング大会」は12月8日に開かれ、中田工区の完成を祝い、25日の開通を前に約300人がウオーキングしました。

東北道と三陸道をつなぐ県北道路の中田工区は、中田町石森の佐沼 I Cから三陸道登米 I C近くの県道までの4.7キロ。参加者は佐沼 I Cから中田町宝江の中田 I Cまで往復3.4キロをウオーキングし、終了後には通行記念証が手渡されたほか、はっと汗も振る舞われました。参加した小野寺恵美子さん＝中田町本町畑中＝は「工事しているのを見ていたので参加しました。石巻市に行く際には便利になりますね」と目を細めていました。



約300人の参加者が一斉にスタート。寒さの中にも温もりがある日差しの下、景色を楽しみながらウオーキングしていました。

地域の活性化に期待

東北工大と連携協力協定

「登米市と東北工業大学の連携・協力に関する協定締結式」は12月13日、とよま観光物産センター遠山之里で開かれ、市と東北工業大学（今野弘学長）が連携協定を締結しました。

協定には、観光資源を活用した地域活性化、歴史的建造物の調査や景観・街並み保全、新しい産業の育成などが盛り込まれ、同大の教員や学生らが市内で調査研究に取り組みます。熊谷盛廣市長は「地域の企業などと、さまざまな共同研究や産学官連携を推進し、学生の学びと活動を通して、地域の課題解決や活性化につなげたい」と期待を込めました。



協定を結び、熊谷市長と固い握手を交わした今野学長（左）は、「お互いの資源を活用して、活性化につなげたい」と語りました。

火災ない明るい年に

年末年始の防火広報活動

年末年始消防特別警戒期間中の防火広報活動は12月23日、イオンタウン佐沼で行われ、熊谷盛廣市長や消防関係者ら約20人が防火意識の向上を呼び掛けました。

火を取り扱うことが多い年末年始は、ちょっとした不注意で、火災発生の危険性が高まる時期。参加した消防団、婦人防火クラブや佐沼中学校少年消防クラブなどが「年末年始消防特別警戒中です。火の用心をお願いします」と声掛けをしました。買い物に訪れた浅野静花さん＝登米町中町＝は「揚げ物などの料理の際は、火の消し忘れがないように、コンロのそばから離れないようにしたい」と防火の大切さを再認識していました。



消防関係者や佐沼中少年消防クラブの生徒が、注意喚起のリーフレットや啓発グッズなどを配り、火の用心を呼び掛けました。

所得の申告相談が始まります

平成31年1月1日現在、市内に住所があり、次に該当する人が対象となります。

申告が必要な人

平成30年中に所得があり①勤務先から源泉徴収票を交付されていない②勤務先で給与の年末調整をしなかった③給与所得のほかに、農業や営業などの各種事業所得、不動産所得、配当所得、雑所得などの所得があった

※地域によって申告相談日が異なります。申告日程や申告相談時に必要なものは、各世帯に配布されている「所得の申告相談について(ご案内)」で確認してください
※税務署(青色申告者、会計事務所)に依頼する人を含む)や国税電子申告・納税システム(e-Tax)で申告する場合は、市役所での申告は必要ありません

附表提出のみの申告

次のいずれかに該当する場合は、申告書附表を提出することで申告したことになります。①収入がまったく無かった(他市町村にいる家族の扶養に

なっているなど)②収入が障害者年金、遺族年金、失業給付などの非課税所得だけ

※申告書附表は「所得の申告相談について(ご案内)」に添付しています。必要な項目を記入し、各申告会場、または各総合支所市民課に3月15日(金)まで提出してください

日曜日の申告相談

申告期間中、各申告会場で日曜日(1日だけ)の申告相談を実施します。受付時間は、各会場とも午前が8時45分から11時まで、午後は1時15分から3時30分までです。

日曜日の申告相談の日程は、申告会場ごとに異なりますので「所得の申告相談について(ご案内)」で確認してください。

事業所得について

事業所得など(営業所得・農業所得・不動産所得など)がある人は、帳簿などの記帳・保存が義務化されています。収支内訳書を作成し、申告の際に持参ください。

税務署で申告をお願いします

次のいずれかに該当する場合は、税務署で申告をお願いします。①青色申告をする②過年分(平成29年分以前)の申告をする③収用以外で土地、建物など不動産を売却した④株式や先物取引所得がある⑤繰越損失の申告をする⑥住宅借入金等特別控除の適用を受ける

⑦相続税法対象年金の申告をする⑧子、上場株の申告をする⑨初めて営業、不動産の申告をする

また、死亡しても確定申告が必要な場合は、税務署にご案内することになりますので、ご了承ください。

ご不明な点は、事前に総務部税務課にご相談ください。

【問い合わせ】総務部税務課(市民税係) 02220(22)2163

税務署からのお知らせ 申告書作成会場の開設について

【開設場所】佐沼税務署1階

【開設期間】平成31年2月18日(月)～3月15日(金)

※開設期間前は申告書作成会場を設置していません。少ない職員数での対応となり、長時間お待ちいただく場合がありますので、会場開設期間中にお越しください。

【相談受付時間】午前9時～午後4時

【開設時間】午前9時～午後5時

※土・日曜は開設していません。申告書作成会場は大変混雑しますので、開設時間内に申告書を作成できるよう、早めにお越しください。混雑状況によっては、早めに相談受付を終了する場合がありますのでご了承願います。申告書や申請書などにはマイナンバーの記載が必要です。

【問い合わせ】佐沼税務署 ☎0220(22)2501

「確定申告書作成コーナー」で簡単に申告書の作成ができます

所得税や贈与税の申告は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で申告書を作成し、e-Tax(電子申告)で送信または印刷して提出できます。

確定申告期間中なら24時間、土・日曜、祝日も申告書提出が可能。また、税制改正に対応した自動計算機能で、計算誤りのない申告書を作成できます。



[HP] <http://www.e-tax.nta.go.jp/>

Information
02

障がい者の社会参加を促進
自動車燃料費・タクシー利用費を助成

障がい者の社会参加を促進するため、障がい者の使用する自動車の燃料費とタクシー利用料金の一部を助成します。

障害者自動車燃料費助成事業

【対象者】世帯全員の住民税が非課税で、次の①～③のいずれかに該当する人
①身体障害者手帳1・2級、内部3級療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級、18歳未満で身体障害者手帳1・2級、内部3級のうち障がい者のために運転する
②身体障害者手帳下肢3級で、自動車を所有し運転する
③療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1・2級、18歳未満で身体障害者手帳1・2級、内部3級のうち障がい者のために運転する
同居者がいる

※福祉タクシー利用助成事業や透析患者通院費助成事業を利用している人、社会福祉施設入所者、申請時に継続して3カ月以上入院している人、生活保護受給者は対象外です

【対象車両】普通自動車、小型自動車、軽自動車のうち4輪以上のもの
※携行缶など、対象車両以外の給油は出来ません

【利用券の使い方】ガソリンスタンドで給油の際に、利用券(1枚千円分)を月2枚(年間最大24枚)まで利用できます

【交付手続き】3月1日(金)から、各総合支所市民課(市民係)で受け付け交付します

【持参するもの】①障害者手帳②運転免許証③車検証④印鑑

福祉タクシー利用助成事業

【対象者】本人の住民税が非課税で次の①～③のいずれかに該当する人
①身体障害者手帳1・3級で、在宅酸素濃縮器か車いすを常時利用している
②療育手帳A
③精神障害者保健福祉手帳1・2級

※障害者自動車燃料費助成事業または透析患者通院費助成事業を利用している人は対象外です

【利用券の使い方】タクシーに乗るごとに1枚、1カ月に4枚まで利用できます(1年間で最大48枚)
※利用券を使うことで、小型タクシーの基本料金と同額になります

【交付手続き】3月1日(金)から、各総合支所市民課(市民係)で受け付け交付します

【持参するもの】①障害者手帳②印鑑

※各事業とも、平成30年1月1日以降に登米市に転入した人は、平成30年1月1日現在の住所地から、住民税の課税(非課税)証明書を、申請の際に提出してください

【問い合わせ】
▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎0220(58)5552
☎0220(58)2375
▼各総合支所市民課(市民係)



Information
03

ニワトリなどの
飼養羽数を調査します

鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生した場合、被害を最小限にするために、飼養羽数を把握し「早期の発見・通報」「迅速・的確な初動」が必要です。ニワトリなどを飼っている人は、飼養羽数を確認の上ご連絡ください。

【対象者】次の種類の鳥を1羽でも飼っている人(ペットとして飼っている人も対象です)ニワトリ、アヒル、ウズラ、キジ、ホロホロチヨウ、シチメンチヨウ、ダチヨウ

【報告期限】2月15日(金)まで
※牛や豚、100羽以上のニワトリ飼育者、昨年ニワトリの飼養羽数の報告をしている人には別途連絡します

【連絡先】
▼産業経済部農産園芸畜産課(畜産振興係)
☎0220(34)2713
▼県東部家畜保健衛生所(防疫班)
☎0220(22)2395

鳥インフルエンザなどの家畜伝染病が発生した場合、被害を最小限にするために、飼養羽数を把握し「早期の発見・通報」「迅速・的確な初動」が必要です。ニワトリなどを飼っている人は、飼養羽数を確認の上ご連絡ください。



法務大臣から
人権擁護委員に委嘱

及川さよ子さん(中田町・再任)、佐々木恵子さん(南方町・再任)、瀬戸栄典さん(中田町・新任)、佐々木裕見子さん(豊里町・新任)、堀田耕平さん(津山町・新任)が1月1日付で、人権擁護委員の委嘱を受けました。

人権擁護委員は、私たちのまちの身近な相談パートナーです。「これは人権問題ではないか」「法律が分からないので困っている」ときは、一人で悩まずご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られますのでご安心ください。

【問い合わせ】
仙台法務局登米支局(総務係)
☎0220(52)2070

Information 04

Jアラートの緊急情報を即時に
情報伝達試験を実施

全国瞬時警報システム(Jアラート)国から配信される情報伝達システム)から送られてくる武力攻撃などの緊急情報を、防災行政無線などで確実に皆さんに伝えるため、情報伝達試験を実施します。

【日時】2月20日(水)午前11時ごろ

【問い合わせ】総務部防災課(防災危機対策係)
☎0220(22)2130

情報伝達手段	放送内容(訓練)
①防災行政無線	市内に設置している全ての防災行政無線から、一斉に次のように放送します。 【放送内容】(上りチャイム音)→「これは、Jアラートのテストです」×3回→「こちらは、防災登米市広報です」→(下りチャイム音)
②コミュニティFM放送※	コミュニティFM「はっとおエフエム」で、次の内容を放送します。 【放送内容】(無音1秒程度)→「こちらは、登米市役所です。緊急放送をお知らせします。発表日時2019年2月20日〇時〇分〇秒、即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」
③登米市メール配信サービス	登米市メール配信サービスに登録している人のパソコンや携帯電話に、次の内容のメールを送信します。 【送信内容】件名:即時音声合成メッセージ発表/本文:「発表日時2019年2月20日〇時〇分〇秒、即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」

※緊急告知ラジオでも、同様の内容が放送されます。緊急情報のテストのため、音量調整つまみの設定にかかわらず最大音量で放送されます(放送中は音量調整ができません)。

Information 05

あなたの声を市政に
市政モニターを募集

市は、市政に市民の意見や要望を反映させ、住みよいまちづくりやサービスの向上を目指すため、市政モニターを募集します。

【定数・任期】20人以内・1年間

【資格】①20歳以上で、市内に1年以上住んでいる②地方公共団体の職員でない③モニ

ターの職務を積極的に履行できる

【内容】①市政に対し、建設的な意見や要望などを随時提出②モニター会議(年3回程度)への出席③市政についてのアンケート調査などへの回答④市長から出席の要請がある会議などへの出席

【応募方法】①住所②氏名③生

年月日(年齢)④電話番号を任意の様式に記入し、市役所迫庁舎(2階)の総務部市長公室(広報広聴係)まで持参するか、電子メール、郵送のいずれかで申し込みください

【応募締切】2月15日(金)まで(当日消印有効)

【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1

☎0220(22)2090
✉koho@city.tome.niyagi.jp

Information 06

市内4団体が
宝くじ助成で備品を整備

コミュニティ協議会などの4団体が「平成30年度コミュニティ助成事業(宝くじ助成事業)」で、備品などを整備しました。

この事業は、自治総合センターが宝くじ受託収入を財源に、コミュニティ組織などの健全な発展と社会福祉の向上を目的として実施しています。購入した備品などは次の通りです。



実施団体名	購入備品
五日町町内会自主防災互助会(東和町)	防災保管庫、移動式救助工具セット、折畳リヤカー、マンホールトイレ、エンジンチェーンソー、簡易アルミベッド、ヘルメット、誘導ベスト、ヘルメット収納ボックス、LED小型投光器
葛籠淵地区コミュニティ推進協議会(登米町)	神楽衣装、スピーカーなど
南大畑行政区(南方町)	テント、ワイヤレスマイクなど
迫友愛団地自治会(迫町)	コミュニティセンターなど

Information
07

自動販売機設置者を募集

都市公園に設置する自動販売機の設置者を募集します。希望する場合は、次の方法により申し込みください。
※自動販売機の設置にかかる電気料は、設置者負担
【応募方法】必要書類(仕様書、申込書など)を建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階)で受け取るか、市公式ホームページからダウンロードし、募集内容を確認の上、参加申込書類を提出してください
※公募設置希望者が複数の場合は、抽選で設置者を決定します



【募集施設】中江中央公園、萩洗公園 各1台ずつ
【設置料金】月額1万円
【募集期間】1月21日(月)～2月15日(金)

選定方法	施設	台数	設置期間	種類
公募抽選	中江中央公園	1	平成31年4月1日～平成33年3月31日(2年間)	飲料水(酒類・ビン類を除く)の自動販売機(災害救援対応型)
	萩洗公園	1		

※郵送不可
【提出先 問い合わせ】建設部 住宅都市整備課(都市整備係)
☎0220(34)2316

Information
08

すてきな出会いを探しに 市内で婚活イベントを開催

4市町合同婚活イベント

登米市、栗原市、一関市、平泉町の4市町連携による合同婚活事業出会いイベントを開催します。男女が楽しく交流できる体験型イベントもありますので、出会いがないと感じている人や婚活に関心がある人は、ぜひご参加ください。

【日時】3月10日(日)午前11時～午後4時30分(受け付け 午前10時30分)

【場所】伊豆沼農産(迫町新田字前沼149-7)

【定員】20～30代の独身の男女各30人

【男性申込条件】①登米市、栗原市、一関市、平泉町に在住している人 ②2月24日(日)の事前セミナーに出席できる人
※女性の申込条件はありません

【参加費】男性 5千円、女性 3千円

【申込方法】参加希望者は、必要事項を記入した申込書を2月12日(火)までメールまたはファクシミリで提出願います。

専用フォームからでも申し込みできます。参加が確定した人には、2月18日(月)までに連絡します



参加希望者は専用フォームの申し込みをお願いします

【申し込み・問い合わせ】グラフィック・トイ
☎022(398)4353
(申込受付時間 平日午前11時～午後5時)
☎022(797)4884
✉homecon@gmail.com



婚活2019 登米産食材おいしい!!を発見

【開催日】3月3日(日)

●自分磨きセミナー「必ず役立つコミュニケーションマナー&テーブルマナー」
【講師】木島上氏(インテラーサーブホスピタリティー開発事務所 代表取締役)

【時間】午前10時～午後1時(受け付け 午前9時30分)

●出会いイベント「ひとあし早く春よ恋」

【内容】▼1対1コミュニケーションタイム(午後1時～2時)▼フリータイム(午後2時～3時30分)

●セミナーイベント共通事項
【場所】ホテルサンシャイン佐沼

【参加費】男性 5千円、女性 2千円

【人数】男女各15人
【対象者】25～49歳までの独身男女(セミナー参加必須)

【申込期限】2月20日(水)午後6時

【問い合わせ】NPO法人ハピふるネット(千葉伊藤)
☎070(5474)4683

※申込者多数の場合は、市内在住者または勤務者を優先します。ただし、女性はその限りではありません

※出会いイベントは、独身の皆さんに出会いの場を提供するものであり、個別に交際、結婚相手を紹介するものではありません

登米市の公共施設

⑥登米市の公共施設を考える会でのご意見

～市民の皆さんと未来の公共施設を一緒に考えるため、公共施設の再編についてシリーズで紹介しています～

将来を担う子どもたちへ、より良いかたちで登米市を引き継いでいくため、平成30年10月に学識経験者や市民団体の代表、公募市民、行政との合同で「公共施設を考える会」を設置し、公共施設の在り方を検討しています。考える会での主な意見について、次のとおり紹介します。

●公共施設の利活用について

・建物の施設管理よりも、その建物をどう運営するかが最終的には重要である。

・建物の維持には経費がかかるので、民間と協力しながら稼ぐことも積極的に考えていかなければならない。

●運営方法について

・行政が民間の立場になってやっていかないと経営感覚が必要である。

・長く施設を運営していける手法や人が集まるような施設などを民間に学び、どのように取り入れていくかが、公共施設整備の要点である。

●民間活力について

・民間の活力をどう使うか、民間の事業者とどう協力するかが重要であり、除却と判断した施設であっても、民間では十分に生かせるというものもある。

・民間が参画する意欲を高めるチャンスを作ったら

どうか。

●まちづくりについて

・今後の市の方向性、20、30年後どういうまちにしたいのか、そういった視点に基づいて考えていかなければならない。

・地域の強みや資源を生かした施設の方向性を期待したい。おしゃれて明るい場所が、もっと増えると良いと思う。

●地域活性化について

・民間事業者が、公共施設を利用してビジネスを展開すれば、人が訪れて地域の活性化につながる。

●キーワード

・キーワードは子供ではないか。未来を担う子どもたちに対してどのくらい投資するか。

・多種多様な人たちが機能的に暮らしていける社会をつくる中で、女性の視点も重要になってくる。

・子育てに関する施設を再編や新設し、充実させないと、少子化・人口減少の中で、移住者もなく、出産する人も少なくなっていく。

●今後について

・考える会で出た意見は施設ごとに方向性を検討し、その内容について、1月30日に開催する「公共施設を考える会」でさらに意見を頂きます。



【問い合わせ】

総務部総務課(財産係)

☎0220(22)2091

※次号は公共施設マネジメントに関する市民説明会の開催についてお知らせします



「受賞作」
「福藁を 踏みて仔牛の はずみけり」
受賞作は、5年に1度、和牛の日本一を決める「第11回全国和牛能力共進会宮城大会」で、第2区に出品した小野寺正人(まさと)菱の倉(かぶら)さんが日本一に当たる優等賞1席を獲得したことに感銘し、お祝いの気持ちを込めて、正月の子牛の様子を詠んだ句です。藤野さんは「おめでたい出来事を祝う渾身の一句でした。受賞し、大変うれいす」と笑顔で話していました。

第57回全国俳句大会 「秀逸賞」受賞

「第57回全国俳句大会」(俳人協会主催)は9月11日、東京都の有楽町朝日ホールで開かれ、藤野尚之さん(追町光ヶ丘東)が秀逸賞を受賞しました。藤野さんは、53、54回大会に続き3度目の受賞となりました。

大会を主催する俳人協会は、国内に3つある大きな団体の一つ。今大会は1万3360の投句がありました。

健康

2月は全国生活習慣病 予防月間です

「全国生活習慣病予防月間」の今年のテーマは「少酒」。お酒の飲み過ぎは、高血圧、糖尿病、心疾患、脳卒中などの生活習慣病の要因になります。

市内の飲酒状況は、成人男性の半数が「毎日飲酒する」と回答しており、県内35市町村中2番目に多い割合です。お酒は適量にし、週2日以上休肝日を作りましょう。

【1日の適量】ビールⅡ中ビン1本(500ミリリットル)、日本酒Ⅱ1合、ウイスキーⅡダブル1杯、缶酎ハイⅡ1缶(350ミリリットル)、焼酎Ⅱ0.6合、ワインⅡグラス2杯

※女性、高齢者やお酒の弱い人は、半分の量が目安になります。高齢者は、体力の衰えと共にアルコール分解機能が低下します。女性は、男性に比べ

肝臓が小さいことや女性ホルモンがアルコールの分解を抑える働きがあります。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

ノロウイルスによる 食中毒に注意

冬季は、ノロウイルスによる食中毒が増える季節です。食中毒を予防するためには、手をよく洗い、食品の洗浄・加熱や調理器具の洗浄・消毒の徹底が重要です。

登米保健所では、食品に関わる従事者などを対象に、職員が講師になり、食中毒予防の「アクティブ出前講座」を開催しています。参加は無料です。ぜひご利用ください。

【問い合わせ】登米保健所(食品薬事班)

☎0220(22)6120

2月の献血日程

①2日(土)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

②17日(日)

▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課
(健康推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防

仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち
聞かせてください。

☎022(718)4343

いろいろなことに、悩み、苦しんでいる人の「こころの声」を聴きます。

子ども夜間安心コール

●電話番号

#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間

毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

2月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
4 ⑨	登米総合支所 13:30～15:30 医師 ☎0220(52)5054(登米総合支所)
15 ⑨	東和総合支所 13:30～15:30 精神保健福祉士・臨床心理士 ☎0220(53)4113(東和総合支所)
19 ⑩	石越総合支所 13:30～15:30 医師 ☎0228(34)2113(石越総合支所)
20 ⑩	迫保健センター 9:00～11:00 臨床心理士 ☎0220(22)5554(迫総合支所)
25 ⑨	南方保健センター 13:30～15:30 精神保健福祉士・学校心理士 ☎0220(58)2113(健康推進課)

精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日(土日、祝日を除く)まで、各予約先まで申し込みください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

●診療時間 9:00～17:00
(受付16:30まで)

【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

2月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3 ⑩	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	登米歯科診療所(登米町) ☎0220(52)3420
10 ⑩	千葉医院(迫町) ☎0220(22)3725	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
11 ⑨(祝)	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	フジ歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7751
17 ⑩	新田診療所(迫町) ☎0220(28)3398	さくら歯科医院(迫町) ☎0220(22)2210
24 ⑩	おたおたにクリニック(中田町) ☎0220(35)1161	はら歯科医院(米山町) ☎0220(55)3313

●診療時間 9:00～17:00

【休日急患当番医】

●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)

●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084

※月～金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



寒天に響く歓喜のハーモニー

新田中学校(渡邊峻校長、生徒78人)の「『歓喜に寄す』を歌う会」は12月14日、同校で開かれ、冬の夜空に生徒の美しいハーモニーが響き渡りました。

今回で29回目を迎えた歌う会では、イルミネーションの明かりの中「登米市市民歌」「大地讃頌」「歓喜の歌」「ふるさと」などを合唱しました。また、生徒代表が「ベートーベンと第九」「歓喜に寄す」を朗読。訪れた保護者や地域住民から、大きな拍手が送られました。

研修会で学んで災害に備える

「登米支部婦人防火クラブ研修会」(同支部主催、後藤久美子支部長)は12月11日、登米公民館で開かれ、地区役員や自主防災会代表など約30人が参加しました。

研修会は「将来起こりうる災害へどう備えるか」と題し、自衛隊宮城地方協力本部登米地域事務所鈴木敦所長を講師に迎え実施。災害に関する基礎知識、非常食の備蓄法や避難の際に知っておくことなどを学び、参加者は災害に備える意識をより一層高めていました。

登米



東和



紛争地や被災地の支援を学ぶ

「東和地区青少年育成講演会」(青少年のための登米市民会議東和支部主催、秋山宏会長)は12月18日、東和中学校で開かれ、生徒と保護者約200人が参加しました。

講演会は、NPO法人「地球のステージ」の桑山紀彦代表理事が、国際紛争地の医療支援や東日本大震災で被災した地域の復興支援などを、映像や楽器演奏を交えて紹介。生徒たちへ「広く世界に目を向けながら、故郷を愛し故郷を支える大人になってください」とメッセージを送りました。

ケーキ作りでパティシエ気分

浅水小学校(今野英俊校長、児童86人)の「放課後子ども教室クリスマスケーキ作り」は12月7日、浅水ふれあいセンターで開かれ、1～6年生の児童43人が参加しました。

1人ずつ用意された丸いスポンジケーキに、真剣な表情で生クリームを塗る姿はまるでパティシエ。マシュマロで作った雪だるまをケーキに乗せ、フルーツやチョコレートを飾り付けました。児童らは「上手にできたので、食べるのが楽しみです」と笑顔でケーキを家に持ち帰りました。

中田



豊里



交通死亡事故ゼロ3000日達成

豊里地区の「交通死亡事故抑止功労表彰式」は12月3日、豊里公民館で行われ、登米市交通安全対策協議会と登米警察署から豊里地区コミュニティ推進協議会(佐々木信義会長)へ褒状が贈られました。

豊里地区は、2010年9月15日から交通死亡事故ゼロを継続し、12月2日で3000日を達成。佐々木会長は「さらに地域が一丸となり、今後も記録を伸ばしていきたい」と力強く決意を述べました。

豪華ライブでイベントを満喫

「エンターテイメント～TOMEフェスティバル～Xmasスペシャル2018」(同実行委員会主催)は12月23日、飛鳥未来きずな高校登米本校で開かれ、約400人が来場しました。

このイベントは、市内で活動しているミュージシャンが登米市シティプロモーションサポーターになり、サポーター同士の新しい出会いが生まれたことがきっかけで開催。キレイのあるダンス、迫力ある歌などが披露され、会場は大いに盛り上がりました。



米山

石越



懐かしい故郷の話に花咲かせ

「第25回東京いしこし会総会・交流会」(東京いしこし会主催)は12月1日、東京都台東区上野のグリーンパークで開かれ、石越町出身者など71人が旧交を温めました。

交流会では、石越民謡同好会による民謡や東京いしこし会会員による尺八と歌などが披露。石越産米が当たるお楽しみ抽選会や漬物、日本酒などの地場産品販売会も催されました。参加者は、久しぶりの再会に話が弾み、会場中に笑顔があふれていました。

緊張しながら赤ちゃん抱っこ

「中学生のための子育て理解講座『赤ちゃん抱っこ・妊婦体験』」は11月28日、南方農村環境改善センターで開かれ、南方中学校(岩淵幸市校長、生徒234人)の3年生78人が参加しました。

講座は「命」「家族」「子育て」などの大切さを学ぶことが目的。妊婦体験スーツを着て、妊婦の大変さを疑似体験したり、実際に赤ちゃんを抱いたりしました。生徒らは、将来につながる貴重な体験に真剣に取り組んでいました。



南方

津山



努力が実を結び津山地区表彰

津山地区の「交通死亡事故ゼロ10年間感謝状表彰式」は12月11日、津山総合支所で行われ、宮城県警察本部長から津山地区へ感謝状が贈られました。

津山地区は、2008年12月から交通死亡事故ゼロを継続し、18年12月7日で10年間を達成。表彰式に参列した交通安全協会津山支部の須藤伸一支部長は「この表彰を励みに官民協力し、交通死亡事故ゼロを継続したい」と決意を新たにしていました。

Books

2月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月は登米図書館です

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 マンガでわかる 「アンガーコントロールガイド」



清水 栄司／著
なぜ人は怒るのか。怒りの正体を知り、自分の主張を上手に伝えていく方法を紹介。ビジネスシーンや家庭など、状況に合わせた対応を豊富に収録しています。

PICKUP_05 「漂流児童」



石井 光太／著
ドラッグに手を出したり、養子に出されたりなど、ルールを外れた子どもはどんな世界を生きるか。子どもを取り巻く環境のゆがみは、すぐそこに存在します。

PICKUP_06 「彼女たちがやったこと」



唯野 未歩子／著
平凡な女・紀子と非凡な美女・詩織。親友の2人は、全く違う結婚をし、協力して危機を乗り越えようとする。犯罪すれすれの計画が暴走していく、衝撃の一冊です。

PICKUP_01 「へんてこりんな宇宙図鑑」



岩谷 圭介／文、柏原昇店／絵
織姫と彦星は七夕に会えない？宇宙ステーションでは風邪をひかない？宇宙開発、地球と月や太陽系など不思議がいっぱいの宇宙の話を紹介します。

PICKUP_02 「保存食の大研究」



中居 恵子／著、小清水 正美／監修
保存食の歴史や基本原理、技術がどのように利用されているかを、分かりやすく解説。日本だけではなく世界各地の保存食の紹介や作り方を掲載しています。

PICKUP_03 「ぬかどこすけ！」



かとう まふみ／作
入れものの“かめ”は、くちゃくちゃしたものを入れられてがっかり。さらに、くちゃくちゃしたものからは笑い声が。ぬか漬けのおいしい秘密が分かる絵本です。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

雑誌スポンサーを募集します

市内図書館(室)では、平成26年度から雑誌コーナーの充実、利用者サービスの向上を目的に「雑誌スポンサー制度」を導入しています。

この制度は、図書館雑誌の購入費をスポンサーに負担いただく代わりに、最新号のカバー(指定サイズ)にスポンサー広告を掲載する制度です。

地域の知識・教養をサポートする貢献活動として、ぜひスポンサーの協力をお願いします。

現在協力いただいているスポンサー(敬称略、50音順)
アベ美装、太田組、カウウチ、川内印刷、川内事務機、爽陽、登米法人会、宮城石灰工業、みやぎ登米農業協同組合

【問い合わせ】追図書館 ☎0220(22)9820



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書館は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 追図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書館 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

12月21日までの3歳児健診でむし歯のなかった子どもたち



岩澤 結璃ちゃん
(迫町上沢)



遠藤 凜ちゃん
(迫町上舟丁)



大友 勝斗くん
(迫町西館)



小田嶋玲維くん
(迫町新町)



小野寺祐人くん
(迫町一市)



加藤 陽貴くん
(迫町横丁)



佐藤 類くん
(迫町板橋)



千葉 海斗くん
(迫町舟橋)



星 結希ちゃん
(迫町品の浦)



三浦 凜ちゃん
(迫町天形)



三浦 大篤くん
(迫町八幡)



及川 紗奈ちゃん
(中田町川面)



佐藤 昌大くん
(中田町館)



首藤 璃咲ちゃん
(中田町加賀野二)



玉澤 沙羅ちゃん
(中田町加賀野一)



田村 翔聖くん
(中田町十文字)



千葉 明凜ちゃん
(中田町南加賀野)



千葉 心平くん
(中田町城内)



富士山 優真くん
(中田町駒牽)



羽生 凜ちゃん
(中田町新田)



吉村 愛莉ちゃん
(中田町加賀野一)



小林 香乃ちゃん
(豊里町浦軒)



佐々木 碧斗くん
(豊里町加々巻)



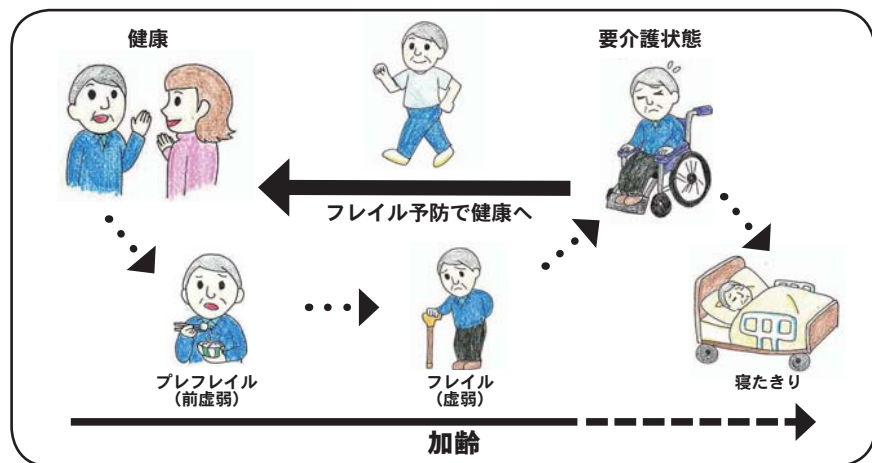
加藤 未凜ちゃん
(米山町城内)

生活習慣を見直し、フレイル予防

フレイルとは「虚弱」を意味し、高齢で心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態のことをいいます。

フレイルは、筋力などの身体機能の低下より先に、社会参加などの交流が減ったり、口の機能が低下したりすることが原因です。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(健康推進係) ☎0220(58)2116



フレイル**予**防の3つの柱

1. 栄養

食事(タンパク質の摂取、バランス)
歯科口腔の定期的な管理

2. 身体活動

たっぷり歩こう
ちょっと頑張って筋トレ

3. 社会参加

友達と一緒にご飯を
前向きに社会参加を

3つの柱を底上げして、健康な日々を送りましょう



佐々木 藍ちゃん
(米山町追土地)



佐藤 悠斗くん
(米山町中町)



千葉結絆羽ちゃん
(米山町吉田)



熊谷 晴真くん
(南方町細川)



近藤 瑞梧くん
(南方町一ノ曲)



田村つむぎちゃん
(南方町畑岡)

むし歯がなかった子は、市内9地区で37人中30人でした

櫻井 敬史さん(24)

さくらい・としふみ

豊里町・仲町

★**身長と血液型** 170㎝でB型です。

★**現在は** 豊里町にあるリハビリ型デイサービスで働いています。仕事は、リハビリ専門の機器を使い、運動機能の回復を目指したプログラムに取り組む利用者のサポートをしています。人の役に立つ仕事をしたかったので、4年前に介護初任者研修資格を取得し、介護の道に進みました。車いすだった人が、リハビリで歩けるようになっていく姿を見ると、とてもうれしくなりますし「ありがとう」と言われると、人の役に立てたことが実感できて、本当にやりがいを感じます。今は、介護福祉士の資格取得に向けて勉強を頑張っています。

★**自分の性格** マイペースですね。何でも自分のペースでやりたいので、急かされるのは苦手です。

★**休日は** 出掛けることが多いです。趣味がバイクと釣りなので、蔵王まで友達とバイクで行ったり、海で釣りをしたりしています。コーヒーが好きなので、カフェ巡りをすることもあります。

★**今やってみたいことは** スノーボードです。今シーズンから本格的に始めようと道具を一式揃えました。

★**理想の女性像** 食べ歩きやアウトドアと一緒に楽しんでくれる人がいいですね。人と接する上で、笑顔が一番大事だと思っているので、笑顔を心掛けている人が理想です。

★**登米市について一言** 暮らしやすくて落ち着く、ちょうどいい田舎だと思います。スポーツ施設や若者向けの娯楽施設が、もう少し充実しているとうれしいですね。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付し応募してください <応募先>総務部市長公室広報広聴係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード



齋藤 くるみさん

さいとう・くるみ 佐沼小5年
迫町・東表

思い出がいっぱい詰まる家を

私には、建築士になりたいという夢があります。

小さい頃に、自由帳に憧れの家を描いたときに「家を描くのって楽しい」と思ったのがきっかけでした。始めは、家の形を描いていただけでしたが、描き続けるにつれて、間取りも描きたくなりました。それで自分で「夢の間取りノート」を作り、本格的な間取りを描き始めました。そのノートは、今では20冊目になりました。

私が建築士になれば、まず最初にやりたいことがあります。それは、私が夢に向かって頑張っていけるように応援してくれる家族に家を建ててあげることです。そして、お客さんに「思い出がいっぱい詰まる家」を建ててあげて、笑顔になってもらいたいです。

建築士という夢に向かい、たくさん努力をして進んでいきます。



Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



榎山 想珠歩ちゃん(6カ月)

2018年6月18日生まれ
迫町・萩洗 昌幸さんの三女

2人のお姉ちゃんと笑って泣いて、たくさん遊ぼうね。3人のパパママにしてくれてありがとう。



大原 理瑚ちゃん(2歳)

2016年10月10日生まれ
迫町・新町 直人さんの長女
あなたの笑顔に毎日元気をもらっています。伸び伸び大きくなってね。



田中 力くん(1歳)

2017年10月6日生まれ
迫町・錦西 青志さんの次男
男の子だけど、まつ毛パッチリです。3歳になるお兄ちゃんと遊ぶのが大好きです。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication



佐藤 雄三さん (82)
キミ子さん (75)
迫町・下舟丁
1965(昭和40)年6月入籍

限りある人生。けんかしてる暇はない

★元々登米市住まいですか

【キミ子】ここに住んで40年はたつけれど、生まれは二人とも志津川なの。

★二人のなれ初めは

【キミ子】学校卒業後、県外にいたけど、チリ地震津波を機に志津川に帰って就職したの。

【雄三】勤め先にお母さんが入社してきてね。かわいくて気配りもできるから、なんとかゲットしないどと思つたね(笑)。

★お互いの性格は

【雄三】今でも気配り上手だね。

【キミ子】責任感が強いね。引き受けた仕事はなんでも一生懸命やるの。

★現在の楽しみは

【二人】ターゲットボードゴルフだね。

【雄三】地域の人たちに声を掛けて、みんなでやってみようよ。

【キミ子】県外で大会のときは、観光も兼ねて4、5日くらい行ってくるの。

★夫婦円満のコツは

【雄三】けんかは次の日に持ち越さないこと。けんかしてる時間をもつたないからね。

★これからしたいことは

【二人】健康で毎日笑顔で暮らせるように、ターゲットボードゴルフのような生涯スポーツを楽しみながら、地域の親睦を深めていきたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication



東京米山会会計監事
米山町(朝来)出身(旧姓||榊原)

佐藤 里江さん(76)

「子どもの頃の思い出」

わが家の近くに大きな池がありました。

春になると、ガマガエルが来て卵を産み、池一面が真っ黒になるほどのオタマジャクシがかえりました。

夏には、カワセミが来て巣を作りました。水面に映る美しい姿に、子どもながらに感動したものです。魚もたくさんいました。魚がいる所に釣り糸を垂らしても、私の糸には、1匹もかかりませんでした。

秋は紅葉、木々は足早に葉を落とし、寒い寒い冬がやって来ます。池は全面が凍結し、スケート場になります。スケート靴などない時代です。竹を割り、しならせ、両足に縛り付け、スキーのように滑ります。

ります。辺りが暗くなるまで遊んでいました。何も無い時代でしたが、自然に育まれ成長できた事を幸せに思っています。

小学校に入学したのが、1949(昭和24年)4月。田んぼのあぜ道を通り、深い山道を抜け、県道に出ると、その先に小学校がありました。子どもの足では1時間余りの道。雨にも風にも負けずに通った6年間でした。中学校は平たんな道のり、高校は砂利道を埃にまみれながら自転車通学しました。今、丈夫な体があるのは、ふるさとへの自然に鍛えられたものとの感謝の気持ちでいっぱいです。

東京米山会に携わって17年余り。年々参加者が少なくなっています。昔と違い少子化になったこと、新幹線の開通で、ふるさとが近くなったことなど、関東圏に出る人も少なくなつたと思います。1年に1度の総会には、懐かしの面々がふるさとの香りを求めて集います。登米市の方々にも、ご出席いただき、近況などを伝えてもらいます。ふるさとの物産の販売などもあり、いつも楽しいひとときを過ごしています。

おらほの道の駅

道の駅米山 「ふる里センターY・Y」



道の駅スタッフ坂本さんお勧めのイチゴソフト(写真はミニサイズ)。道の駅米山オリジナルの大型つるしびなが皆さんをお待ちしています。

今月は、道の駅米山「ふる里センターY・Y」の山崎準一郎駅長にお話を伺いました。
Q お勧め商品などを教えてください

レストランのスूपカレーが人気メニューです。辛さを0から30倍まで選ぶことができ、辛さが病みつきになるとリピーターも多いです。

Q これから開催されるイベントなどを教えてください

好評を得ている「イチゴまつり」を2月23、24日に開催します。期間中、イチゴソフトとイチゴアイスを特別価格で提供します。米山産イチゴ「もう



スूपカレーの具材はチキン、ポーク、ハンバーグから選べます。各1000円

いっこ」は人気商品。売り切れが予想されますので、早めにお買い求めください。

また、米山町出身の陶芸家、鈴木由香さんの作品展を同時開催します。沖縄県壺屋焼や栃木県益子焼で学んだ伝統工芸技術を基に制作した器など

の展示販売です。さらに、2月23から3月4日まで「つるし雛まつり」を開催。イチゴをテーマにしたつるしびななどをお休み処で展示販売しますので、こちらにもぜひ足を運んでください。



店内はイチゴの甘酸っぱい香りに包まれています

【問い合わせ】道の駅米山「ふる里センターY・Y」
0220(55)2747

まちの文芸

短歌

作品募集!

●3月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、1月31日(木)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

ある老舗昔ながらの対話出来
癒されながら買物出来し

菅原たゑ子
(迫)

そそり立つ銀杏巨木の天樹齡
落葉じゅうたん爺婆並びて

鈴木 巖優
(登米)

夕暮の水面に群れる白鳥よ
機織沼に鳴き交わす声

千葉 良子
(東和)

もみじ葉をひとひらのせてぎんなんを
荷作る朝の心弾めり

熊谷たかよ
(中田)

もうひとつ年齢をかさねん八十路坂
平成最後除夜のかねさく

佐々木栄一
(中田)

怪我多き身をいたわりてかにかくも
九十八年吾は生きたり

千葉 源治
(中田)

健やかに家族揃いし初日の出
願うは向こう安泰あれと

石崎よしの
(米山)

離り来て蜜柑もぎ採る作業終え
夕刻の空ふと仰ぎ見る

水野トヨコ
(米山)

小春日に光いざない舞ふ蝶々
羽根を休めし花を求めつ

佐々木まき
(石越)

諸人に支へられつつ生き越して
米寿迎ふる初春ありがたし

阿部 洋子
(津山)

情報場 広場 Information

催し

子どもたちが考える 未来の登米市を展示

「第11回子どもたちが考える登米市の未来新聞コンクール」の展示作品を展示します。子どもたちが地域の魅力を再発見しながら、自由な発想、アイデアで「住み続けたいまち」をテーマに、未来の登米市を描いています。豊かな感性、創造性に満ちた作品をぜひご覧ください。

【期間】2月8日(金)～17日(日)

【場所】イオンタウン佐沼

【展示作品】小学5年生部門1校18点、小学6年生部門8校25点、中学生部門2校4点

【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)

**夜間納税相談窓口
(1月・2月分)**

【日時】1月31日(木)
2月28日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部収納対策課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

☎0220(22)2173



※昨年の展示作品

第14回登米市 青年文化祭を開催

【日時】2月17日(日)午前10時～午後3時30分

【場所】南方農村環境改善セン

ター

【内容】舞台発表、民俗芸能、大抽選会など
※紅白餅などを無料で差し上げます(数量限定)

【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課(生涯学習推進係)
☎0220(34)2698

第8回佐沼地区 コミュニティ祭り開催

人と人がつながる豊かな地域コミュニティを目指して「第8回佐沼地区コミュニティ祭り」を開催します。郷土料理の餅やはつとの提供、体育館では昔ながらの遊び体験ができ、子どもから大人まで楽しめます。

【日時】2月24日(日)午前9時～午後3時

【場所】迫公民館

【入場料】無料

【内容】各町内会の演芸発表、作品展示、ハンドマッサージ&カフェ(無料)、工作体験

※軽食コーナーでは、餅やはつとを500食限定で無料提供します。はずれくじなしの抽選会もありますので、ぜひご来場ください

【問い合わせ】佐沼地区コミュニティ推進協議会(迫公民館

内)

☎0220(22)7324

**迫支援学校児童生徒の
作品展を開催**

【期間】2月15日(金)～18日(月)

【時間】イオンタウン佐沼の営業時間内(18日は午後3時まで)

【場所】イオンタウン佐沼(セントラルコート)

【同時開催】高等部生徒による作業製品の販売▶2月16日(土)午前11時30分～午後0時45分

【問い合わせ】宮城県立迫支援学校(担当▶河原)
☎0220(22)9484

聴覚障がい者支援 みみサポサロンを開催

聴覚障がい者やその家族、関係者など、誰でも参加できるサロンです。手話や筆談など、安心できるコミュニケーション手段で対応します。気軽にお越しください。

【開催日】2月22日(金)

【内容】①最新情報!登米懐古館を整備(歴史と文化の発信拠点を目指して)▶午後1時～2時30分

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業
ドリームくん

災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFC クマネン 【関連企業】
■コインランドリー 清潔空間 ■なごみの家きらり ■熊ネオウィング

〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北畝田 120 番 1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅

市営住宅	中田本町住宅12号(平成6年) (中田町石森字本町73番地) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万9900円 ~2万9600円/駐車場利用は1台まで
	米山西野第二住宅2-12号(平成2年) (米山町西野字見通70番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万5900円 ~2万3700円/駐車場契約なし
	米山清水第一住宅2-22号、1-34号(昭和58年) (米山町中津山字清水32番地2) ▶ 募集戸数=2戸(3DK)/家賃月額=1万5700円 ~2万3400円/駐車場利用は1台まで
	南方高石住宅21号(平成元年) (南方町山成前842番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万4500円 ~2万1600円/駐車場利用契約なし
	津山柳津四丁目住宅3号(平成16年) (津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=2万3600円 ~3万5100円/駐車場利用は1台まで
特定公共 賃貸住宅	津山横山本町住宅B-2号(平成13年) (津山町横山字本町121番地31) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=2万700円 ~3万800円/駐車場利用は1台まで
	豊里新町特定公共賃貸住宅3号(平成8年) (豊里町新町5番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3LDK)/家賃月額=4万6000円 ~5万5000円/駐車場契約なし
	津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅1号(平成15年) (津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数=1戸(1LDK)/家賃月額=3万円~ 4万7000円/駐車場利用は1台まで

【入居資格】 住宅に困っている世帯
※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であることなどの入居要件があります。詳しくは住宅都市整備課へお問い合わせください
※駐車場利用は、別途1台2千円かかります
【申込期限】 2月1日(金) ※期限厳守・郵送不可
【申し込み】 各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎0220(34)2316

今年の秋に完成予定の「(仮称)新登米懐古館」の最新情報を、どこよりも早くお届けします。新国立競技場を手掛ける隈研吾氏による斬新な設計内容や貴重な展示物の紹介など地域に開いた懐古館の魅力を伝えます

②「交流サロン」(午後2時30分~3時30分)
※個別相談コーナーもあります。事前申込は不要です。当日会場にお越しください

【場所】市役所南方庁舎(2階中会議室)

【問い合わせ】宮城県聴覚障害者情報センター(みみサポみやぎ)
☎022(393)5501

ものづくり教育訓練の成果を発表・展示します

東北職業能力開発大学校で「第17回東北ポリテックビジョン」を開催します。

【日時】2月22日(金)午前9時30分~午後5時、2月23日(土)午前9時~午後3時

【場所】東北職業能力開発大学校(栗原市築館字萩沢土橋26)

【テーマ】「ものづくりひとりひとり地域とともに」

【内容】▼記念講演 22日(金)午後3時~5時/演題「IoT・AI時代のものづくりひとづくり」/講師 山藤康夫氏(日鉄住金総研株式会社客員研究主幹)▼ものづくり体

親子で体験保育が出来ます。希望者は3日前までに電話で申し込み下さい。

【日時】2月20日(水)午前9時45分~11時

【場所】白鳥ゆめっ子園

【対象者】3歳未満児

募集

親子で体験保育 スマイルキッズデー

【活動内容】リズム遊び
【申し込み・問い合わせ】白鳥ゆめっ子園
☎0220(22)1108

自衛官を募集します

※今年度最後の募集です

募集種目	応募資格	受付締切	試験期日
自衛官候補生	日本国籍で18歳以上32歳以下の人	2/22(金)	3月2日(土)、3日(日)のうち指定された1日

給与・処遇など、詳しくは下記まで問い合わせください。
【問い合わせ】自衛隊 宮城地方協力本部 登米地域事務所
☎0220(34)2244

DAIYU HOME CENTER
ダイユー・エイト 登米中田店

毎月8のつく日
8日 18日 28日 + 毎週土曜日

新生活用品
取り揃えました!!

※写真はイメージです

税込3,240円
以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイユー・エイト 登米中田店案内図 広告

ウジエスパーさん
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立登米小学校

ヨークタウン内
ダイユー・エイト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時~よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

佐沼税務署で 非常勤職員を募集

【募集内容】▼一般事務、窓口受付▼パソコン操作補助、一般事務、窓口事務
【勤務地】佐沼税務署(迫町佐沼字沼向109)

【応募資格】高卒程度
【時給】880～900円

【雇用期間】2月1日(金)～3月29日(金)

※雇用期間や勤務時間などは仕事内容により異なります。詳しくは問い合わせください

【申し込み・問い合わせ】佐沼税務署
☎ 0220(22)2501

※音声ガイダンスが流れますので「2番」を選んでください

登米祝祭劇場のイベント 参加者などを募集

■第15回登米市民ふれあい美術展の作品を募集

【対象】満18歳以上の人(1人2点まで)

【出展料】1点につき千円

【作品企画】サイズは原則40号(長辺100センチまで)／テーマは自由／日本画・洋画でオリジナル作品であること

※作品は額に収め、額ひもを付けること

【締め切り】4月13日(土)
■劇団ドリーム☆キッズ新団員募集

【対象】登米市内および近隣市町の小、中、高校生

【応募方法】登米祝祭劇場に備え付けの応募用紙に、必要事項を記入の上、郵送かフアクシミリで送付、または持参してください

※電話、メールでの応募も可

【問い合わせ】登米祝祭劇場
☎ 0220(22)0111

FAX 0220(22)0115

✉ info2@tome-syukusai.or.jp



お知らせ

医療保険 介護保険の 負担を軽減します

高額医療・高額介護合算療養費制度は、医療保険(国保や社保など)と介護保険の自己負担額が著しく高額になる場合に、その負担を軽減する制

ねんきんだより

産前産後期間の国民年金免除制度が始まります

【免除期間】出産予定日または出産日の月の前月から4カ月間

※多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日の月の3カ月前より6カ月間が免除

※出産とは、妊娠85日(4カ月)以上の出産をいいます(死産、流産、早産を含む)

【対象者】国保年金第1号被保険者で出産日が2月1日以降の人

【申請時期】出産予定日の6カ月前から申請可能です

※ただし、申請ができるのは平成31年4月からです。

【申請先】各総合支所市民課(市民係)

【申請書類】申請書を提出できるようになる4月から年金事務所または各総合支所市民課の窓口にて備え付けます

【添付書類】▼出産前に届け出をする場合⇒母子健康手帳など▼出産後に届け出をする場合⇒出産日は市役所で確認できるため原則不要。ただし、被保険者と子が別世帯の場合

は、出生証明書などの出産日や親子関係を明らかにする書類

【問い合わせ】

▼古川年金事務所

☎ 0229(23)1200

▼市民生活部国保年金課(年金医療係)

☎ 0220(58)2166

度です。医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、自己負担限度額を超えた場合、申請によりその超えた金額を支給します。

【支給対象】医療保険と介護保険の両方で自己負担をした世帯

【対象期間と支給額の計算】8月1日から翌年7月31日まで

の1年間の医療保険と介護保険の自己負担額をもとに、支給額を平成30年7月31日現在に加入していた国保や社保などの医療保険者が計算します。同一世帯でも、異なる医療保険との合算はできません。

高額療養費、高額介護サービス費などの支給対象となる金額は除かれます。自己負担

株式会社 刺蒸くまがい 中田中学校通り 0220-34-5002

株式会社 誠香社 24時間受付 0220-34-4856(代表)

…働く会社… 法事・宴会 広告

葬儀からご法要までの一環システム
登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

限度額を超えた額が500円以下の場合には支給されません。

【申請手続き】

● 国民健康保険・後期高齢者医療加入者

合算制度の支給対象者には、3月以降に通知します。ただし、平成29年8月1日から平成30年7月31日までの間に転出した人は、医療保険者が把握できないこと(国民健康保険だけ)や他の医療保険から国民健康保険または後期高齢者医療に変わった人は、申請のお知らせができない場合があります。自己負担限度額などを参考に、対象となるか確認してください。

※異動前の自己負担額証明書が必要です

● 被用者保険(全国健康保険協会・共済組合など)加入者

手続き方法、支給時期などは保険者によって異なりますので、加入している医療保険者(事業所など)に問い合わせください。

● 医療費助成を受給している場合

心身障害者医療費助成などの受給者で、すでに助成を受けている場合は、高額介護合算療養費支給分が過払いになるため、医療費の調整または

返還が生じます。該当者には別途通知します。

【自己負担限度額(年額)】

所得区分	後期高齢+介護保険(75歳以上)	医療保険+介護保険(70~74歳)	医療保険+介護保険(70歳未満)	
	現役並み所得者	67万円	67万円	総所得金額などが901万円超
一般	56万円	56万円	総所得金額などが600万円超901万円以下	141万円
			総所得金額などが210万円超600万円以下	67万円
低所得者(住民税非課税世帯)	II	31万円	総所得金額などが210万円以下	60万円
	I	19万円	34万円	

※低所得者II…世帯全員が住民税非課税の人(低所得者I以外)
 ※低所得者I…世帯全員が住民税非課税で、世帯の各所得が必要経費、控除(年金の控除額は80万円として計算)を差し引いたときに0円となる人(介護保険受給者が複数いる世帯の場合は、自己負担限度額の適用方法が異なりますのでお問い合わせください)
 ※総所得金額など=総所得金額から基礎控除額を差し引いた額

▼後期高齢者医療保険
 宮城県後期高齢者医療広域連合給付課
 ☎022(266)1021

市民生活部国保年金課(年金医療係)
 ☎0220(58)2166

▼介護保険
 福祉事務所長寿介護課(介護給付係)
 ☎0220(58)5551

地域づくり事業事例
 発表会を開催

各コミュニティ組織などの地域づくり事業の事例を発表し、情報交換を通じて、より良い地域づくり活動の参考にするため「地域づくり事業事例発表会」を開催します。

【日時】1月29日(火)午前9時30分~11時40分

【場所】宝江ふれあいセンター(中田町宝江黒沼字浦38-3)

【内容】市内コミュニティ組織、地域協働まちづくり事業補助金活用団体からの事例発表、意見交換会

【申込方法】企画部市民協働課まで電話またはメールで申し込みください

【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
 ☎0220(22)2173

shiminkyodo@city.tome.
 miyagi.jp

映画「君の笑顔に会いたくて」上映会

人権尊重の普及と正しい理解や親しみを持ってもらうため、映画「君の笑顔に会いたくて」の上映会を開催します。

【上映時間】2月2日(土)午後2時~(午後1時30分開場)

【場所】豊里公民館(中ホール)
 【定員】200人

【入場料】無料(入場整理券は事前に各総合支所窓口で配布)

【あらすじ】犯罪を犯してしまった子どもたちに寄り添い、更正を助けてきた宮城県名取市在住の保護司・大沼えり子さんをモデルにし「地域社会と家族の再生」をテーマに保護司の活動や苦悩、喜びを描いています。

【問い合わせ】市民生活部市民生活課
 ☎0220(58)2118



人と環境への新しい優しさを目指して お気軽に相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目181 泉ネットワーク・ビル2階 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

子どもの教育資金 日本政策金融公庫が支援

日本政策金融公庫の教育一般貸付「国の教育ローン」は、高校や大学などへの入学時、在学中に必要な費用を対象とした公的な融資制度です。利用条件など、詳しくは問い合わせください。

【融資額】子ども1人当たり350万円以内

【金利】年1.78%（固定金利）
／母子・父子家庭、世帯年収200万円（所得122万円）

以内の人、子どもが3人以上の世帯で世帯年収が500万円（所得346万円）以内の人は、年1.38%（平成30年11月12日現在）

【返済期間】15年以内／交通遺児家庭、母子・父子家庭、世帯年収200万円（所得122万円）以内の人、子どもが3人以上の世帯で世帯年収が500万円（所得346万円）以内の人は、18年以内

【使用用途】入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など
【返済方法】毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済も可能）
【保証】教育資金融資保証基金（連帯保証人による保証も可能）

【問い合わせ】

▼教育ローンコールセンター
☎(0570)008656
(ナビダイヤル)

☎03(5321)8656

▼日本政策金融公庫石巻支店
(国民生活事業)

☎0225(94)1201

相談

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】2月22日(金)午後1時15分～4時15分

【場所】迫にぎわいセンター

【担当】及川毅(弁護士)

【相談専用電話】

☎0220(34)2308

【相談料】無料(要電話予約)

【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)

☎0220(34)2734

子どもについての悩み ご相談ください

学業、不登校、いじめなど、子どものいろいろな悩みを抱えていませんか。経験豊かな専門のカウンセラーが、教育相談に応じています。

相談は無料で、秘密は厳守

しますので安心してご相談ください。相談専用電話も用意しています。

■カウンセラーによる教育相談日

相談日		相談時間
2月	7日(木)	①10:00～10:50 ②11:00～11:50 ③13:00～13:50 ④14:00～14:50 ⑤15:00～15:50 ⑥16:00～16:50
	14日(木)	
	21日(木)	
	28日(木)	
3月	7日(木)	
	14日(木)	

【相談場所】視聴覚センター(2階教育相談室)

※来所の際は、直接2階教育相談室に入室ください

【相談方法】面接相談、電話相談とも要電話予約

【予約時間】月～金曜(祝日を除く)午前8時30分～午後5時

【相談専用電話】

☎0220(22)8125

【予約・問い合わせ】市教育研究所

☎0220(22)8029

パソコン相談・教室 2月の予定

●無料相談室

【日時】2月24日(日)午前10時～正午

【場所】迫町内(詳細は問い合わせください)

【申込期限】開催日5日前まで

●パソコン教室

①ワード

【開催日】2月12日(火)

②エクセル

【開催日】2月19日(火)

【場所】迫にぎわいセンター

【申込期限】受講日前日まで

【申し込み・問い合わせ】NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎0220(21)5262

年金相談に応じます 年金相談所を開設

年金の相談に応じます。相談は完全電話予約制。前日までにご連絡ください。

【日時】2月28日(木)午前9時30分～正午、午後1時～3時30分

【場所】市役所南方庁舎(2階図書室)

【予約受付・問い合わせ】古川年金事務所

☎0229(23)1200

女性のための 面接相談を開催

DV(ドメスティック・バイオレンス)や離婚、虐待、セクハラ、家族の悩みごとなど、人間関係で悩む女性のための面接相談を開催します。一人で悩まないで、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は守ります。

【日時】2月20日(水)午後1時～4時

【場所】登米保健所(3階会議室)

【申込方法】2月14日(木)までに、電話、ファクシミリまたは電子メールで申し込みください

【申し込み問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

☎0220(22)6118

☎0220(22)9242

✉etmhbs@pre.miyagi.lg.jp

障がい者の自立に向けて 1:1と相談を開設

【日時】2月26日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【相談・申し込み・問い合わせ】障害者就業・生活支援センター「ゆい」

2月の納税

国民健康保険税・・・9期
介護保険料・・・9期
後期高齢者保険料・・・8期

忘れずに納めましょう
 納税は便利な口座振替で

納期限 / 2月28日(木)

登米市の人口・世帯数 (平成30年12月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,613	10,016	10,580	20,596 (▲30)
登米	1,801	2,312	2,511	4,823 (▲7)
東和	2,366	3,115	3,260	6,375 (▲9)
中田	5,118	7,641	8,002	15,643 (▲6)
豊里	2,140	3,251	3,323	6,574 (▲16)
米山	2,814	4,455	4,620	9,075 (▲14)
石越	1,580	2,426	2,444	4,870 (8)
南方	2,697	4,236	4,397	8,633 (▲2)
津山	1,154	1,559	1,700	3,259 (▲6)
合計	27,283	39,011	40,837	79,848 (▲82)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(平成30年12月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H30	H29	増減数
人身事故発生件数	182件	205件	▲23件
死者数	4人	4人	0人
負傷者数	231人	256人	▲25人
物損事故発生件数	1,581件	1,611件	▲30件

※平成30年1月からの延べ件数(前年同期と比較)

警察署からのお知らせ

信号がない交差点や見通しの悪い交差点では「車や人が飛び出してくるかもしれない」という意識を持ち、スピードを落として、いつでも停止できるようにしましょう。道路状況が悪い場合は、標識が無くても一時停止し、安全を確認することも必要です。

市内放射線の測定結果

測定日:平成31年1月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.04	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.04	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.04	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載およびメール配信しています。

せん
☎ 0220(21)1011
FAX 0220(21)1012
▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係)
☎ 0220(58)5552
FAX 0220(58)2375

**就職・仕事の悩み無料相談
みやぎ若者サポステ**

【開所時間】毎週月～土曜/午前10時～午後5時
【場所】ふるさとプラザ(大崎市・JR古川駅前)
【対象】15～39歳の無業状態の人、その保護者、家族
【申込方法】電話予約
【問い合わせ】みやぎ北若者サポートステーション

☎ 0229(21)7022

性暴力被害相談支援センター宮城を設け

性暴力被害者から相談を受け、希望に応じた支援をコーディネートする拠点として「性暴力被害相談支援センター宮城」を設置しています。電話や面接による相談、警察や医療機関への付き添い、被害に伴う受診費用の助成、警察への届け出について悩んでいる人の支援などに対応しています。相談は無料で、プライバシーは厳守します。

【受付時間】▼月～金曜 午前10時～午後8時 ▼土曜 午前10時～午後4時(日曜、祝日、

年末年始を除く)

【相談電話番号】けやきホットライン
☎ 0120(556)460
【問い合わせ】県環境生活部 共同企画社会推進課(安全・安心まちづくり推進班)
☎ 022(211)2567

**職場のトラブルに対応
労働相談窓口を設置**

県は、賃金や勤務時間などの労働条件、解雇、パワハラといったさまざまな労働に関する問題について、県民の相談に対応するために「労働相談窓口」を設置しています。

【相談時間】月～金曜(祝日、年末年始を除く)午前8時30分

午後5時15分

【問い合わせ】県労働相談窓口
☎ 022(214)1450
(専用ダイヤル)

もう少し知っておきたい「お金」のこと

学校、放課後児童クラブ、地域活動や各種団体の会合などに伺い「家計管理」や「金融被害に遭わないためのポイント」などについて、ゲームや寸劇をしたり、カルタを使ったりしながら、無料で楽しく説明します。

※講座開催場所は、申込団体でご用意ください

【講座開催日】月～金曜(祝日、年末年始を除く)

【講座内容】▼できていますか、家計のやりくり ▼お買いものゲームをやってみよう ▼マネープランゲーム旅行にGO ▼夢や目標を叶えるために ▼お金のトラブルに遭わないために ▼社会人になる前に必要な金融知識 ▼うまい話にご用心 ▼振り込め詐欺などに遭わないために

【申し込み・問い合わせ】東北財務局金融監督第三課
☎ 022(263)1111

【おわびと訂正】
広報とめ1月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。32、33頁(仙台法務局登米支局の電話番号) ☎ 0220(52)2070

Zoom Up Tome 2019

Karate



道場訓

如何なる時も
礼儀を重んじる
常に努力の
精神を養う事
確固たる心・技・体を
鍛え抜く事
向上心を持ち続ける事

千葉良樹

第73回国民体育大会

空手道少年男子個人組手準優勝

石川県小松大谷高校3年

Profile

2001年3月2日、中田町仲町生まれ。佐沼中卒業後、石川県の空手の名門小松大谷高に進学する。小学生時代から各種全国大会に出場し活躍。佐沼中3年時は、和道流ワールドカップで優勝。身長181^{cm}、体重74^{kg}、血液型B型。父、母、兄2人、妹の6人家族。尊敬する選手は、2018年空手世界選手権銅メダリストの西村拳選手。

日本の頂点へ

その先には聖地武道館が

— Go for 2020 —

Chiba Ryouki

優勝はできませんでしたが、高校最後の大会で準優勝という結果を残せてうれいしです」と白い歯を見せた。

第73回国民体育大会空手道少年男子個人組手が2018年10月7日、福井県敦賀市総合運動公園体育館で開かれた。石川県小松大谷高空手道部所属の千葉は、石川県代表として出場。全国の舞台で、自身初の準優勝に輝いた。

空手との出会いは3歳の時。和道会はさまに所属していた2人の兄の背中を追い、4歳で道場の門をたたいた。千葉が「足を向けて寝られない」と慕う和道会はさまの武川秀和館長は「やんちゃ坊主でしたね。いくら厳しい練習をしても休まず、つらくても最後までやり抜く子でした」と当時を振り返る。努力し続けるひたむきさと、類まれなセンスで小学生の頃から全国大会の常連となった。しかし、目標の日本一には届かず「高校では必ず日本一になる」と空手の名門小松大谷高校への進学を決意した。

高校の練習は予想以上に過酷だった。朝5時に起床し、寮から学校までの10キロを自転車を通い朝練。放課後も3時間を超える練習の日々が続く。「最初は、先輩たちに気を遣うことばかりでした」と振り返る。そんな千葉に、中村隆輔監督は「先輩だろうが試合になれば関係ない。遠慮をするな」と助言。吹っ切れた千

葉は、めきめきと頭角を現し、監督や仲間たちに認められ、2年の夏からは主将を務めるほどに。「それまで自分のことだけでしたが、主将になったことで周りが見えるようになりました」と自身の成長を実感した。

日本一を胸に臨んだ今年のインターハイは、個人が3回戦進出、団体がベスト16で涙をのんだ。「3年間努力を続け、苦楽を共にしてきた仲間と優勝できなかったことが悔しい」と仲間との最後の大会を回想する。「国体では誰にも負けない」。同じく国体出場を決めていた太田翔一郎コーチと、二人三脚で特訓に明け暮れた。千葉の課題は後半の集中力。優位に試合を運んでいても、隙を突かれて負けることが多かった。そこで、試合後半の動きを徹底的に繰り返し返した。練習後も、夜遅くまで自主練習を重ねた。

迎えた国体当日。「全てはこの日のため。ここまで積み重ねてきたことがどこまで通用するかワクワクしました」。質と量、どちらも兼ね備えた練習が自信につながった。千葉は1回戦シードで2回戦から出場。序盤、思わぬ苦戦を強いられしたが、冷静に試合を進め勝利した。3回戦は、全国高校選抜大会チャンピオンの梶村幹人(香川県)。公式戦での対戦はないが、練習試合では接戦にはなるものの勝つことはなかった。「信じる技とスピードを出し切るだけ」。試合開始とともに一気に畳み掛ける。

特訓で磨き上げた得意の突きが決まる。最後まで攻める姿勢を貫いた。終わってみれば9対1の圧勝。技とスピードは全国トップレベルだという自信が、確信に変わった瞬間だった。「3回戦を勝ったことで波に乗れた」と続く4回戦、準決勝は危なげなく勝利し、決勝へと駒を進めた。

決勝は、開催地福井県代表の森浩人と対戦。北信越大会では勝利していたが、会場の多くが地元森の応援。完全アウェーでの勝負となった。そのような状況も意に介さず「高校最後の試合。思いきり楽しもう」と試合に集中した。結果は0対3で敗れたが、千葉の目に涙はなかった。「決勝の舞台上で力を全て出し切れませんでした。悔いはありません。楽しいひとときでした」と胸を張った。

千葉は4月から国士舘大学に進学する。同大空手道部は、全国優勝の常連で、練習が厳しいことでも有名。「日本一」という目標は高校でも果たせませんでした。大学では必ず頂点に立ちます。そして、日の丸を胸に日本武道館で開催される東京五輪に出場したい」と目を輝かせる。武川館長は「立派なアスリートに成長していると思います。日本代表も夢ではない」と目を細める。

夢だと語っていた日本一は、手を伸ばせば届くところに。これからは先も歩みを止めることはない。その先には2020年の日本武道館が待っているはずだ。

ときめき人

Tokimeki bito

中学生生活最後の貴重な経験 U-15軟式野球 アジア選手権大会準優勝



東北選抜チームメンバー。前列左から伊藤拳(豊里中3年)、日野太陽(津山中3年)、小野寺想永(佐沼中3年)、佐藤蓮(佐沼中3年)、千葉道斗(佐沼中3年)

「大会制覇が目標でしたが、準優勝に悔いはありません。野球人生のトップ3に入るくらい集中した試合を経験できたので」と5人は口を揃えた。

第7回U-15軟式野球アジア選手権大会は11月19日から22日の4日間、台湾で開催され、東北選抜チームの一員として市内中学校の野球部から5人が出場した。

大会は、台湾の7チームと日本の東北、北海道、福岡の選抜3チームで優勝を争った。予選リーグを順調に勝ち抜き、決勝トーナメントへ。準決勝は北海道と対戦。最終の7回が終わった時点で1対1の同点。ノーアウト満塁から始まる特別延長に突入した。8回に両チーム共に1点を追加。9回裏、センター前に相手の浅いフライが飛び、サヨナラ負けかと思われたが、セカンド日野がダイビン

グキャッチ。窮地を救い、流れを呼び込んだ。10回表、キャプテン齋賀矢(仙台市立六郷中)が走者一掃の2塁打で、一挙に3点を追加。裏の攻撃を1点に抑えて試合終了。5対3で熱戦を制した。決勝戦の相手は福岡。北海道との戦いで、体力的にも精神的にも消耗していた東北は、気が付けば1対7で試合終了。準優勝で幕を閉じた。

大橋俊一監督は「一人一人の働きが準優勝につながった。このチームの一員だったことに誇りを持ち、次のステージではテッペンを目指してほしい」とエールを送る。高校でも野球を続けたいという5人の志望校はそれぞれ違うが「このメンバーで野球ができたことはいい経験になりました。次会う時はライバル同士。対戦した時、恥ずかしくないように成長していきたい」と再会を誓った。

編集後記

▼正月は箱根駅伝をテレビで観戦。青山学院大の5連覇と想われていましたが、東海大が見事初優勝を果たしました。その陰には地道で厳しい練習が、栄光への近道はないと実感しました。日々勉強を重ね、少しでも成長できる一年にしたいと思います。(高橋)

▼寒空の下、ときめき人取材。数パターンに及ぶ写真撮影に元気よく付き合ってもらいました。本文では伝えきれませんでした。台湾でもう一つの活躍がありました。大会2日後に出場した台北市の野球大会では優勝を果たし、伊藤君は大会MVPに。おめでとうございました。(小野寺)

▼病院で診察待ちの時に、高校生くらいの子が松葉づえで歩いているのを見かけました。私も高校生の頃、松葉づえで生活していた期間があり、今こうして普通に歩き、生活できることのがたみを感じました。何事にも感謝の気持ちを忘れないように過ごしていきたいと思います。(三浦)



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<https://mail.cous.jp/tomecity/>